

帳票システム構築支援 uCosminexus ^{イーユーアール} EUR
uCosminexus EUR Print Manager
メッセージ

操作書

3020-7-539-30

対象製品

R-1521D-18 uCosminexus EUR Print Manager 08-70 (適用 OS : Windows Server 2003 , Windows Server 2008)

R-1521D-28 uCosminexus EUR Print Manager - Report Server 08-70 (適用 OS : Windows Server 2003 , Windows Server 2008)

R-1M21D-18 uCosminexus EUR Print Manager 08-70 (適用 OS : AIX 5L V5.3 , AIX V6.1 , AIX V7.1)

R-1M21D-28 uCosminexus EUR Print Manager - Report Server 08-70 (適用 OS : AIX 5L V5.3 , AIX V6.1 , AIX V7.1)

R-1921D-18 uCosminexus EUR Print Manager 08-70 (適用 OS : HP-UX 11i V2(IPF) , HP-UX 11i V3(IPF))

R-1921D-28 uCosminexus EUR Print Manager - Report Server 08-70 (適用 OS : HP-UX 11i V2(IPF) , HP-UX 11i V3(IPF))

R-1S21D-18 uCosminexus EUR Print Manager 08-70 (適用 OS : Red Hat Enterprise Linux AS 4 , Red Hat Enterprise Linux ES 4 , Red Hat Enterprise Linux 5 , Red Hat Enterprise Linux 5 Advanced Platform)

R-1S21D-28 uCosminexus EUR Print Manager - Report Server 08-70 (適用 OS : Red Hat Enterprise Linux AS 4 , Red Hat Enterprise Linux ES 4 , Red Hat Enterprise Linux 5 , Red Hat Enterprise Linux 5 Advanced Platform)

これらの製品は、ISO9001 および TickIT の認証を受けた品質マネジメントシステムで開発されました。

輸出時の注意

本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

商標類

Acrobat は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。

Active Directory は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

ActiveX は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Adobe、および Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

AIX は、米国およびその他の国における International Business Machines Corporation の商標です。

AIX 5L は、米国およびその他の国における International Business Machines Corporation の商標です。

HP-UX は、Hewlett-Packard Company のオペレーティングシステムの名称です。

Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Itanium は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国 及びその他の国における登録商標または商標です。

JavaScript は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国 及びその他の国における登録商標または商標です。

Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft および Hyper-V は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft Office Excel は、米国 Microsoft Corporation の商品名称です。

Red Hat は、米国およびその他の国で Red Hat, Inc. の登録商標もしくは商標です。

UNIX は、The Open Group の米国ならびに他の国における登録商標です。

Visual Basic は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

マイクロソフト製品の表記について

このマニュアルでは、マイクロソフト製品の名称を次のように表記しています。

製品名称	表 記	
Active Directory(R)	Active Directory	
ActiveX(R)	ActiveX	
Microsoft(R) Office Excel(R)	Excel	
Microsoft(R) Internet Explorer(R)	Internet Explorer	
Windows(R) Internet Explorer(R)		
Microsoft(R) Visual Basic(R)	Visual Basic	
Microsoft(R) Windows(R) 7 Professional Microsoft(R) Windows(R) 7 Enterprise Microsoft(R) Windows(R) 7 Ultimate	Windows 7	Windows Server 2003
Microsoft(R) Windows Server(R) 2003, Standard Edition Microsoft(R) Windows Server(R) 2003, Enterprise Edition	Windows Server 2003 Editions	
Microsoft(R) Windows Server(R) 2003 R2, Standard Edition Microsoft(R) Windows Server(R) 2003 R2, Enterprise Edition	Windows Server 2003 R2	
Microsoft(R) Windows Server(R) 2003 R2, Standard x64 Edition Microsoft(R) Windows Server(R) 2003 R2, Enterprise x64 Edition	Windows Server 2003 R2 x64	
Microsoft(R) Windows Server(R) 2003, Standard x64 Edition Microsoft(R) Windows Server(R) 2003, Enterprise x64 Edition	Windows Server 2003 x64	
Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 Standard without Hyper-V(TM) Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 Standard Edition Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 Enterprise without Hyper-V(TM) Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 Enterprise Edition	Windows Server 2008 Editions	

製品名称	表 記	
Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 R2 Standard Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 R2 Enterprise Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 R2 Datacenter	Windows Server 2008 R2	
Microsoft(R) Windows Vista(R) Business Microsoft(R) Windows Vista(R) Enterprise Microsoft(R) Windows Vista(R) Ultimate	Windows Vista	
Microsoft(R) Windows(R) XP Home Edition Operating System Microsoft(R) Windows(R) XP Professional Operating System	Windows XP	

このほかに、このマニュアルでは、Windows Server 2003 x64、Windows Server 2003 R2 x64、Windows Server 2008 Editions（64ビット版）、およびWindows Server 2008 R2を総称して、64ビット版のWindows Serverと表記することがあります。

発行

2011年8月 3020-7-539-30

著作権

All Rights Reserved. Copyright (C) 2009, 2011, Hitachi, Ltd.

All Rights Reserved. Copyright (C) 2009, 2011, Hitachi Solutions, Ltd.

変更内容

変更内容 (3020-7-539-30) uCosminexus EUR Print Manager 08-70 , uCosminexus EUR Print Manager - Report Server 08-70

追加・変更内容	変更箇所
AIX V7.1 をサポートしました。	-
次のメッセージを追加しました。 KEEY274-E, KEEY369-E ~ KEEY373-E, KEEY380-W, KEEY381-E, KEEY387-W, KEEY391-E, KEEY399-E	1.2.3, 1.2.4
EUR Print Manager・Adapter 製品でのエラー発生条件の表に, 出力されるコードとして 274 を追加しました。	2.2
EUR Print Manager 製品でのエラー発生条件の表に, 出力されるコードとして 369 ~ 373, 380, 381, 387, 391, および 399 を追加しました。	2.3

単なる誤字・脱字などはお断りなく訂正しました。

今版では, 1 章の一部の説明を 2 章に移動しました。旧版との対応は次のようになっています。

旧 (3020-7-539-20)	新 (3020-7-539-30)
1.4 EUR Print Manager でのエラー発生条件	2 章 EUR Print Manager でのエラー発生条件
1.4.1 EUR Print Manager・Client 製品でのエラー発生条件	2.1 EUR Print Manager・Client 製品でのエラー発生条件
1.4.2 EUR Print Manager・Adapter 製品でのエラー発生条件	2.2 EUR Print Manager・Adapter 製品でのエラー発生条件
1.4.3 EUR Print Manager 製品でのエラー発生条件	2.3 EUR Print Manager 製品でのエラー発生条件
1.4.4 EUR Print Manager・Report Server 製品でのエラー発生条件	2.4 EUR Print Manager・Report Server 製品でのエラー発生条件
1.4.5 EUR Print Manager・Report Server Adapter 製品でのエラー発生条件	2.5 EUR Print Manager・Report Server Adapter 製品でのエラー発生条件

はじめに

このマニュアルは、次に示すプログラムプロダクトで出力するメッセージについて説明したものです。

- R-1521D-18 uCosminexus EUR：イーユーアール Print Manager
- R-1521D-28 uCosminexus EUR：イーユーアール Print Manager - Report Server
- R-1M21D-18 uCosminexus EUR：イーユーアール Print Manager
- R-1M21D-28 uCosminexus EUR：イーユーアール Print Manager - Report Server
- R-1921D-18 uCosminexus EUR：イーユーアール Print Manager
- R-1921D-28 uCosminexus EUR：イーユーアール Print Manager - Report Server
- R-1S21D-18 uCosminexus EUR：イーユーアール Print Manager
- R-1S21D-28 uCosminexus EUR：イーユーアール Print Manager - Report Server

対象読者

このマニュアルは、EUR Designer で設計した帳票を分散印刷する方を対象としています。また、次に示す内容を理解していることを前提とします。

- Microsoft(R) Windows(R) Operating System の知識
- AIX の知識
- HP-UX の知識
- Linux(R) の知識
- ActiveX(R) の知識
- Visual Basic Script または Microsoft(R) Visual Basic(R) の知識
- Java™ の知識
- COBOL の知識
- EUR Print Service の知識

このマニュアルで使用する記号

このマニュアルで使用する記号について、次に示します。

記号	意味
[]	画面の名称、メニュー項目、ダイアログボックス、ダイアログボックスのボタンなど、画面に表示されている項目を示します。 (例) [ファイル] - [新規作成] を選択する。 メニューバーの [ファイル] を選んで、プルダウンメニューの [新規作成] を選択することを示します。

目次

1	メッセージ	1
1.1	メッセージの形式	2
1.2	メッセージ一覧	4
1.2.1	KEEY001 ~ KEEY099 のメッセージ	4
1.2.2	KEEY101 ~ KEEY199 のメッセージ	15
1.2.3	KEEY201 ~ KEEY299 のメッセージ	32
1.2.4	KEEY301 ~ KEEY399 のメッセージ	60
1.2.5	KEEY401 ~ KEEY499 のメッセージ	89
1.2.6	KEEY501 ~ KEEY599 のメッセージ	115
1.2.7	KEEY601 ~ KEEY699 のメッセージ	129
1.2.8	KEEY701 ~ KEEY799 のメッセージ	130
1.2.9	KEEY801 ~ KEEY899 のメッセージ	131
1.2.10	KEEY901 ~ KEEY999 のメッセージ	133
1.3	環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード	135
2	EUR Print Manager でのエラー発生条件	137
2.1	EUR Print Manager - Client 製品でのエラー発生条件	138
2.2	EUR Print Manager - Adapter 製品でのエラー発生条件	144
2.3	EUR Print Manager 製品でのエラー発生条件	154
2.4	EUR Print Manager - Report Server 製品でのエラー発生条件	163
2.5	EUR Print Manager - Report Server Adapter 製品でのエラー発生条件	176
	付録	187
	付録 A このマニュアルの参考情報	188
	付録 A.1 関連マニュアル	188
	付録 A.2 EUR バージョン 8 での製品体系の変更	188
	付録 A.3 EUR バージョン 8 でのマニュアル体系の変更	189
	付録 A.4 このマニュアルでの表記	189
	付録 A.5 このマニュアルで使用する略語	191
	付録 A.6 適用 OS の違いによる機能相違点の表記	191
	付録 A.7 KB (キロバイト) などの単位表記について	192

1

メッセージ

この章では、EUR Print Manager、EUR Print Manager - Adapter、EUR Print Manager - Report Server、EUR Print Manager - Report Server Adapter、EUR Print Manager - Client、EURPM 制御コマンド、および EURPM-RS 制御コマンドが出力するメッセージとその対処方法について説明します。

1.1 メッセージの形式

1.2 メッセージ一覧

1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード

1.1 メッセージの形式

EUR Print Manager , EUR Print Manager - Adapter , EUR Print Manager - Report Server , EUR Print Manager - Report Server Adapter , EUR Print Manager - Client , EURPM 制御コマンド , および EURPM-RS 制御コマンドで表示されるメッセージ形式について説明します。

メッセージ ID

メッセージ本文 (変数)

要因

メッセージの要因を示します。

対処

表示されたメッセージに対する対処方法を示します。

詳細コード

メッセージの詳細コードを示します。

終了コード

メッセージの終了コードを示します。

(1) メッセージ ID の表示形式

メッセージ ID の表示形式を次に示します。

KEEYxxx-y

xxx

メッセージ番号を示します。メッセージ番号の種別を次に示します。

メッセージ番号	種別
001 ~ 099	EURPM 制御コマンド , および EURPM-RS 制御コマンドで発生したエラー
101 ~ 199	EUR Print Manager - Client , EUR Print Manager - Client Print ActiveX または EUR Print Manager - Client Preview ActiveX で発生したエラー
201 ~ 299	EUR Print Manager - Adapter (ActiveX 起動部品 , Java 起動部品 , COBOL 起動部品 , コマンド起動部品) で発生したエラー
301 ~ 399	EUR Print Manager で発生したエラー
401 ~ 499	EUR Print Manager - Report Server で発生したエラー
501 ~ 599	EUR Print Manager - Report Server Adapter (RS-ActiveX 起動部品 , RS-Java 起動部品) で発生したエラー
601 ~ 699	Java 起動部品 , および COBOL 起動部品で発生したエラー
701 ~ 799	RS-Java 起動部品で発生したエラー
801 ~ 899	RS- コマンド起動部品で発生したエラー

メッセージ番号	種別
901 ~ 999	コマンド起動部品で発生したエラー

y

メッセージのレベルを示します。メッセージのレベルを次に示します。

I : Information (通知)

W : Warning (軽いエラーに対する警告)

E : Error (エラー)

S : System Error (システムエラー)

1.2 メッセージ一覧

EUR Print Manager , EUR Print Manager - Adapter , EUR Print Manager - Report Server , EUR Print Manager - Report Server Adapter , EUR Print Manager - Client , EURPM 制御コマンド , および EURPM-RS 制御コマンドのメッセージを , メッセージ ID 順に示します。

1.2.1 KEEY001 ~ KEEY099 のメッセージ

KEEY001-E

不明なオプション (オプション名) が指定されました。

要因

存在しないオプションが指定されました。

対策

オプション名の指定に誤りがないかどうかを見直してください。

終了コード

8

KEEY002-E

(オプション名) オプションの値の指定がありません。

要因

値の指定が必要なオプションに値を指定していません。

対策

オプションに値を指定してください。

終了コード

8

KEEY003-E

(オプション名) オプションの値が不正です。

要因

オプションに指定されている値の形式または範囲に誤りがあります。

対策

- 指定したオプションの値の形式を見直してください。
- 指定したオプションの値の範囲を見直してください。

終了コード

8

KEEY004-E

オプション (オプション名) が指定されていません。

要因

EURPM 制御コマンドまたは EURPM-RS 制御コマンドの実行時に指定が必須のオプションが指定されていません。

対策

オプションを指定してください。

終了コード

8

KEEY005-E

同時に指定できないオプション (オプション名) と (オプション名) が指定されています。

要因

同時に指定できないオプションが指定されました。

対策

指定したオプションを見直してください。

終了コード

8

KEEY006-E

指定した識別名は存在しません。 [識別名]

要因

存在しない識別名が指定されました。

対策

指定した EUR Print Manager の識別名を見直してください。

終了コード

8

KEEY007-W

識別名が登録されていません。

要因

識別名が登録されていません。

対策

EURPM 制御コマンドで登録情報を確認し、EUR Print Manager の起動管理定義を見直してください。

終了コード

4

KEEY008-E

指定した識別名は存在します。[識別名]

要因

登録済みの識別名を指定しました。

対策

重複しない識別名を登録してください。

終了コード

8

KEEY009-W

自動起動対象は存在しません。

要因

EUR Print Manager の自動起動が設定されていません。

対策

EURPM 制御コマンドで登録情報を確認し、EUR Print Manager の起動管理定義を見直してください。

終了コード

4

KEEY010-W

指定した環境設定ファイルパスは存在します。

要因

指定した環境設定ファイルはすでに使用しています。

対策

EURPM 制御コマンドで登録情報を確認し、EUR Print Manager の起動管理定義を見直してください。

終了コード

4

KEEY020-E

プログラムはすでに起動しています。[識別名]

要因

指定されたプログラムはすでに起動しています。

指定された識別名のプログラムはすでに起動しています。

対策

- 識別名を指定した場合は、指定した識別名を見直してください。
- 「/kind ALL」または「/kind AUTOONLY」を指定した場合は、EURPM 制御コマンドで登録情報を確認し、EUR Print Manager の起動管理定義を見直してください。

い。

終了コード

8

KEEY021-E

プログラムは起動または停止処理中です。[識別名]

要因

指定されたプログラムは起動処理中または停止処理中のため、起動できません。
指定された識別名のプログラムは起動処理中または停止処理中のため、起動できません。

対策

- 識別名を指定した場合は、指定した識別名を見直してください。
- 「/kind ALL」または「/kind AUTOONLY」を指定した場合は、EURPM 制御コマンドで登録情報を確認し、EUR Print Manager の起動管理定義を見直してください。

終了コード

8

KEEY022-E

プログラムはすでに停止しています。[識別名]

要因

指定されたプログラムはすでに停止しています。
指定された識別名のプログラムはすでに停止しています。

対策

- 識別名を指定した場合は、指定した識別名を見直してください。
- 「/kind ALL」または「/kind AUTOONLY」を指定した場合は、EURPM 制御コマンドで登録情報を確認し、EUR Print Manager の起動管理定義を見直してください。

終了コード

8

KEEY023-E

プログラムは起動または停止処理中です。[識別名]

要因

指定されたプログラムは起動処理中または停止処理中のため、停止できません。
指定された識別名のプログラムは起動処理中または停止処理中のため、起動できません。

1. メッセージ

対策

- 識別名を指定した場合は、指定した識別名を見直してください。
- 「/kind ALL」または「/kind AUTOONLY」を指定した場合は、EURPM 制御コマンドで登録情報を確認し、EUR Print Manager の起動管理定義を見直してください。

終了コード

8

KEEY024-E

プロセス管理ファイルの読み込みでエラーが発生しました。[識別名]

要因

プロセス管理ファイルの読み込みでエラーが発生しました。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMCTRL.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

8

KEEY025-E

EUR Print Manager の起動でエラーが発生しました。[識別名]

要因

EUR Print Manager の起動でエラーが発生しました。

対策

- EUR Print Manager のログファイルを参照してください。
- EURPM 制御コマンドで登録情報を確認し、EUR Print Manager の起動管理定義を見直してください。

終了コード

8

KEEY026-E

EUR Print Manager の停止でエラーが発生しました。[識別名]

要因

EUR Print Manager の停止でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager のログファイルを参照してください。

終了コード

8

KEEY027-E

起動管理定義ファイルの書き込みでエラーが発生しました。

要因

起動管理定義ファイルの書き込みでエラーが発生しました。

対策

- ディスクの空き容量を確認してください。
- EURPM 制御コマンドの場合
Windows 環境のときは、EUR Print Manager のインストールフォルダの書き込み権限を確認してください。
UNIX/Linux 環境のときは、`/etc/opt/eurpm` フォルダの書き込み権限を確認してください。
- EURPM-RS 制御コマンドの場合
`/etc/opt/eurpmls` フォルダの書き込み権限を確認してください。

終了コード

8

KEEY028-E

起動管理定義ファイルの読み込みでエラーが発生しました。

要因

起動管理定義ファイルの読み込みでエラーが発生しました。

対策

- EURPM 制御コマンドの場合
Windows 環境のときは、EUR Print Manager のインストールフォルダの読み込み権限を確認してください。
UNIX/Linux 環境のときは、`/etc/opt/eurpm` フォルダの読み込み権限を確認してください。
- EURPM-RS 制御コマンドの場合
`/etc/opt/eurpmls` フォルダの読み込み権限を確認してください。

終了コード

8

KEEY030-E

メモリ不足が発生しました。

要因

メモリが不足しています。

1. メッセージ

対策

ほかのアプリケーションを終了してください。

終了コード

8

KEEY031-S

環境設定ファイルに不正があります。詳細コード = [nnnnnn] (Windows 環境の場合)

Environment setting file is invalid. Detailed code = [nnnnnn] (UNIX/Linux 環境の場合)

要因

次の要因が考えられます。

- 環境設定ファイルがありません。
- 環境設定ファイルに読み込み権限がありません。
- 環境設定ファイルの必須項目が指定されていません。

対策

詳細コード (nnnnnn) に従って、環境設定ファイルを見直してください。詳細コードについては、「1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード」を参照してください。

終了コード

8

KEEY032-S

ログファイルの書き込みに失敗しました。(Windows 環境の場合)

Failed to write to the log file. (UNIX/Linux 環境の場合)

要因

ログファイルに書き込みできません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMCTRL.ini) の ERROR セクションの LOGFILE キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダおよびファイルの書き込み権限を確認してください。

終了コード

8

KEEY033-I

コマンドを起動しました。

要因

コマンドを起動しました。

KEEY034-I

コマンドを終了しました。

要因

コマンドを終了しました。

KEEY035-W

Failed to write to the log file.

要因

ログファイルが開けません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMCTRL.ini) の ERROR セクションの LOGFILE キーに指定されているフォルダを確認してください。
- フォルダおよびファイルの書き込み権限を確認してください。
- EUR Print Manager 以外のプログラムが、ログファイルをオープンしていないかを確認してください。

KEEY036-I

EUR Print Manager が起動しました。 [識別名]

要因

[識別名] の EUR Print Manager が起動しました。

KEEY037-I

EUR Print Manager が停止しました。 [識別名]

要因

[識別名] の EUR Print Manager が停止しました。

KEEY038-E

指定した識別名は起動中のため変更できません。 [識別名]

要因

指定した識別名のプログラムは起動中のため変更できません。

対策

- 指定した識別名を見直してください。
- 指定した識別名のプログラムを停止してください。

終了コード

8

1. メッセージ

KEEY039-E

起動管理定義が最大登録件数に達しています。

要因

EUR Print Manager の起動管理定義が最大登録件数に達しているため、起動管理定義を追加できません。

対策

EUR Print Manager の起動管理定義を見直して、不要な起動管理定義があれば削除してください。なお、起動管理定義は最大 5 件まで登録できます。

終了コード

8

KEEY040-E

EUR Print Manager の呼び出しでエラーが発生しました。[識別名]

要因

EUR Print Manager の呼び出しでエラーが発生しました。

対策

EURPM 制御コマンドのログファイルを参照してください。

終了コード

8

KEEY041-E

サービスの情報取得に失敗しました。

要因

サービスのオープンまたは情報取得でエラーが発生しました。

対策

EURPM 制御コマンドまたは EURPM-RS 制御コマンドのログファイルを参照してください。

終了コード

8

KEEY042-S

An attempt to load string resource DLL has failed. Error:[nnn]

要因

EURPM 制御コマンド実行時に、内部処理でエラーが発生しました。
なお、nnn には保守情報が表示されます。

対策

EUR Print Manager をインストールし直してください。

終了コード

8

KEEY043-S

EUR Print Service がインストールされていません。詳細コード = [nnnnnn]

要因

次の要因が考えられます。

- レジストリの内容に不正があります。nnnnnn は、レジストリの詳細コードを示します。詳細コードについては、「1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード」を参照してください。
- EUR Print Service が正しくインストールされていません。

対策

EUR Print Service が正しくインストールされているかを確認してください。

終了コード

8

KEEY044-S

レジストリに不正があります。詳細コード = [nnnnnn]

要因

レジストリの内容に不正があります。nnnnnn は、レジストリの詳細コードを示します。詳細コードについては、「1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード」を参照してください。

対策

- EURPM 制御コマンドの場合
EUR Print Manager が正しくインストールされているかを確認してください。
- EURPM-RS 制御コマンドの場合
EUR Print Manager - Report Server が正しくインストールされているかを確認してください。

終了コード

8

KEEY050-E

コマンド実行でタイムアウトが発生しました。

要因

コマンド実行でタイムアウトが発生しました。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMCTRL.ini) の TIMEOUT セクションの各キーに指定されている値を修正してください。

1. メッセージ

- EUR Print Manager のログファイルを参照してください。

終了コード

8

KEEY051-I

EUR Print Manager - Report Server が起動しました。[識別名]

要因

EUR Print Manager - Report Server が起動しました。

終了コード

0

KEEY052-I

EUR Print Manager - Report Server が停止しました。[識別名]

要因

EUR Print Manager - Report Server が停止しました。

終了コード

0

KEEY053-E

EUR Print Manager - Report Server の起動でエラーが発生しました。[識別名]

要因

EUR Print Manager - Report Server の起動でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager - Report Server のログファイルを参照してください。

終了コード

8

KEEY054-E

EUR Print Manager - Report Server の停止でエラーが発生しました。[識別名]

要因

EUR Print Manager - Report Server の停止でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager - Report Server のログファイルを参照してください。

終了コード

8

KEEY055-E

EUR Print Manager - Report Server の呼び出しでエラーが発生しました。[識別名]

要因

EUR Print Manager - Report Server の呼び出しでエラーが発生しました。

対策

EURPM-RS 制御コマンドのログファイルを参照してください。

終了コード

8

1.2.2 KEEY101 ~ KEEY199 のメッセージ

KEEY101-E

クライアントでクライアントプリンタクラス定義ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

クライアントプリンタクラス定義ファイルが読み込めません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMCL.ini) の PATH セクションの CONF キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

101

KEEY102-E

クライアントで一時フォルダの作成に失敗しました。

要因

一時フォルダ (EUR Print Manager - Client の作業フォルダ) が作成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMCL.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

102

KEEY103-S

システムエラーが発生しました。

1. メッセージ

要因

データの送受信中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

103

KEEY104-E

印刷データファイルのフォーマットが不正です。

要因

印刷データファイルの形式に誤りがあります。

対策

EPF 形式ファイルを指定する URL に EPF 形式ファイル以外のファイルを指定していないかを確認してください。

詳細コード

104

KEEY105-E

クライアントで一時フォルダの削除に失敗しました。

要因

一時フォルダ (EUR Print Manager - Client の作業フォルダ) が削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMCL.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

105

KEEY106-S

システムエラーが発生しました。

要因

データの送受信中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

106

KEEY107-S

システムエラーが発生しました。

要因

データの送受信中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

107

KEEY108-S

システムエラーが発生しました。

要因

データの送受信中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

108

KEEY109-S

システムエラーが発生しました。

要因

データの送受信中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

109

KEEY110-E

EPF 形式ファイルの解析中にエラーが発生しました。

要因

次の要因が考えられます。

- EPF 形式ファイルの解析時にエラーが発生しました。
- EPF 形式ファイルの解析時に一時ファイルが作成できません。

対策

- フォルダの書き込み権限を確認してください。

1. メッセージ

- 出力されている EPF 形式ファイルとログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

110

KEEY111-E

クライアントで印刷データファイルの作成に失敗しました。

要因

印刷データファイルが作成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMCL.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

111

KEEY112-E

クライアントで印刷データファイルの削除に失敗しました。

要因

印刷データファイルが削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMCL.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの削除権限を確認してください。

詳細コード

112

KEEY113-E

プレビュー画面の起動に失敗しました。

要因

プレビュー画面が表示できません。

対策

EUR Print Manager - Client が正しくインストールされているかを確認してください。

詳細コード

113

KEEY115-E

原因不明のエラーで処理が中断されました。印刷管理サーバまたは拠点サーバの状態を確認してください。

要因

- 印刷管理サーバまたは拠点サーバとのデータ送受信中にエラーが発生したため、処理が中断されました。
- バッファが不足したため、ソケット通信でエラーが発生しました。

対策

- EUR Print Manager が起動されているかを確認してください。
- EUR Print Manager - Report Server が起動されているかを確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPMCL.ini) の OPTION セクションに指定されている SOCKBUFSIZE キーの値を小さく (8 ~ 64) して再試行してください。
なお、指定した値によっては、通信性能が変わることがあります。通信性能が劣化する場合は値を変更してチューニングしてください。

詳細コード

115

KEEY117-E

クライアントで出力先選択画面の起動に失敗しました。

要因

印刷ダイアログが表示できません。

対策

出力されているログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

117

KEEY118-E

プリンタ情報の取得または設定に失敗しました。

要因

次の要因が考えられます。

- プリンタ情報が取得できません。
- プリンタの設定に誤りがあります。

対策

- プリンタドライバが正しくインストールされているかを確認してください。
- プリンタが存在するかどうかを確認してください。
- プリンタの名称が Shift-JIS エンコーディングで表現されているかを確認してください。

1. メッセージ

詳細コード

118

KEEY119-S

メモリ不足が発生しました。

要因

メモリが不足しています。

対策

- ほかのアプリケーションを終了してください。
- メモリを増設してください。

詳細コード

119

KEEY120-E

印刷データファイルの解析に失敗しました。

要因

印刷データのファイルの解析時にエラーが発生しました。

対策

EPF 形式ファイルを指定する URL に EPF 形式ファイル以外のファイルを指定していないかを確認してください。

詳細コード

120

KEEY125-S

ソケットの接続要求の受け入れに失敗しました。

要因

ソケット接続エラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

125

KEEY126-E

印刷ジョブの開始に失敗しました。

要因

印刷が実行できないため、指定したプリンタで印刷できません。

対策

プリンタが印刷できる状態になっているかを確認してください。

詳細コード

126

KEEY127-E

印刷ページの追加に失敗しました。

要因

印刷ページの追加ができないため、指定したプリンタで印刷できません。

対策

プリンタが印刷できる状態になっているかを確認してください。

詳細コード

127

KEEY128-E

印刷に失敗しました。

要因

印刷時にエラーが発生しました。

対策

プリンタが印刷できる状態になっているかを確認してください。

詳細コード

128

KEEY129-E

印刷ページの終了に失敗しました。

要因

印刷ページの終了ができないため、指定したプリンタで印刷できません。

対策

プリンタが印刷できる状態になっているかを確認してください。

詳細コード

129

KEEY130-E

印刷ジョブの終了に失敗しました。

要因

印刷が終了できないため、指定したプリンタで印刷できません。

対策

プリンタが印刷できる状態になっているかを確認してください。

1. メッセージ

詳細コード

130

KEYY132-E

印刷開始ページの入力値が不正です。正しい値を入力してください。

要因

次の要因が考えられます。

- ActiveX 部品の PrintStartPage パラメタまたはクライアントコマンドの /s オプションに指定する印刷開始ページに、1 ~ 999,999 以外の値が入力されています。
- ActiveX 部品の PrintStartPage パラメタまたはクライアントコマンドの /s オプションの指定はありますが、印刷開始ページ値が指定されていません。

対策

PrintStartPage パラメタまたは /s オプションの印刷開始ページ値が正しいかを確認するため、システム管理者に連絡してください。

詳細コード

132

KEYY133-S

システムエラーが発生しました。

要因

次の要因が考えられます。

- EUR Print Manager - Client を二重起動しています。
- 初期化中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

- すでに EUR Print Manager - Client を起動していないかどうかを確認してください。また、複数のユーザーがログインしたり、ユーザー切り替えにより複数のユーザーが同時にログインしたりして、EUR Print Manager - Client が二重に起動していないかどうかを確認してください。
- EUR Print Manager - Client を起動していない場合は、ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

133

KEYY134-S

環境設定ファイルに不正があります。詳細コード = [nnnnnn]

要因

次の要因が考えられます。

- 環境設定ファイルがありません。

- 環境設定ファイルに読み込み権限がありません。
- 環境設定ファイルの必須項目が指定されていません。

対策

詳細コード (nnnnnn) に従って、環境設定ファイルを見直してください。詳細コードについては、「1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード」を参照してください。

詳細コード

134

KEEY135-S

ログファイルの書き込みに失敗しました。

要因

ログファイルに書き込みできません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMCL.ini) の ERROR セクションの LOGFILE キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダおよびファイルの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

135

KEEY136-I

ジョブを起動しました。

要因

指定したジョブが起動しました。

KEEY137-I

ジョブを終了しました。

要因

指定したジョブが終了しました。

KEEY138-E

印刷終了ページの入力値が不正です。正しい値を入力してください。

要因

次の要因が考えられます。

- ActiveX 部品の PrintEndPage パラメタまたはクライアントコマンドの /e オプションに指定する印刷終了ページに、1 ~ 999,999 以外の値が入力されています。
- ActiveX 部品の PrintEndPage パラメタまたはクライアントコマンドの /e オプ

1. メッセージ

シヨンの指定はありますが、印刷終了ページ値が指定されていません。

対策

PrintEndPage パラメタまたは /e オプションの印刷終了ページ値が正しいかを確認するため、システム管理者に連絡してください。

詳細コード

138

KEEY139-E

出力プリンタがクライアントマシン上に存在しません。

要因

クライアントプリンタクラスで設定されたプリンタ名がクライアント PC に登録されていません。

対策

- クライアントプリンタクラスの設定を見直してください。
- クライアント PC に登録されたプリンタ名を確認してください。

詳細コード

139

KEEY140-E

指定されたプリンタ名がクライアントマシン上に存在しません。

要因

指定されたプリンタ名がクライアント PC に登録されていません。

対策

- 指定したクライアントプリンタ名を確認してください。
- クライアント PC に登録されたプリンタ名を確認してください。

詳細コード

140

KEEY141-E

印刷データファイルの URL が不正です。

要因

指定した印刷データファイルの URL に誤りがあります。

対策

EPF 形式ファイルを指定した URL が正しいかどうかを確認してください。

詳細コード

141

KEEY142-E

印刷データファイルの取得に失敗しました。

要因

印刷データファイルが取得できません。

対策

- EPF 形式ファイルを指定した URL が正しいかどうかを確認してください。
- ActiveX 部品の EPFFileURL パラメタに、動的に EPF 形式ファイルを生成してダウンロードするようにユーザープログラムの URL を指定している場合は、HTTP レスポンスの HTTP ヘッダについて、次のことを確認してください。
 - ・ ContentLength 項目を指定しているか。
 - ・ ContentLength 項目に実際のファイルサイズよりも小さい値を指定していないか。
- ActiveX 部品の EPFTempDataMode パラメタに 1 を指定している場合、ダウンロードしようとした EPF 形式ファイルのファイルサイズが、EPFDataMaxSize パラメタで指定した値を超えていないかどうかを確認してください。ActiveX 部品のパラメタについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。
- Web/AP サーバの状態を確認してください。
- 蓄積管理 GUI の使用中にこのエラーが発生した場合は、プレビューまたは印刷しようとした EPF 形式ファイルのファイルサイズが、環境設定ファイル (EURPM.ini) の OPTION セクションに指定されている EPFDATAMAXSIZE キーの値を超えていないかどうかを確認してください。

詳細コード

142

KEEY143-S

一時フォルダ名の取得に失敗しました。

要因

一時フォルダの作成中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

143

KEEY144-E

一時ファイル名の取得に失敗しました。

1. メッセージ

要因

一時ファイルの作成中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

144

KEYY145-E

http 転送でエラーが発生しました。

要因

データの通信中にエラーが発生しました。

対策

出力されているログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

145

KEYY146-E

印刷開始ページの入力値が印刷終了ページの入力値より大きいです。

要因

次の要因が考えられます。

- ActiveX 部品の PrintStartPage パラメタ（印刷開始ページ）の指定値が、PrintEndPage パラメタ（印刷終了ページ）の指定値よりも大きい。
- クライアントコマンドの /s オプションの指定値（印刷開始ページ）が、/e オプションの指定値（印刷終了ページ）よりも大きい。

対策

パラメタまたはオプションの指定値が正しいかを確認するため、システム管理者に連絡してください。

詳細コード

146

KEYY148-E

指定された印刷結果報告 URL が不正です。

要因

印刷結果を報告する URL に誤りがあります。

対策

指定した URL に、サーバ上の正しい URL を指定しているかを確認してください。

詳細コード

148

KEEY149-E

印刷結果の送信に失敗しました。

要因

印刷結果を送信できません。

対策

- Web/AP サーバの状態を確認してください。
- 印刷結果を報告する URL が正しいかどうかを確認してください。

詳細コード

149

KEEY150-S

An attempt to load string resource DLL has failed. Error:[nnn]

要因

EUR Print Manager - Client の起動時に、内部処理でエラーが発生しました。
なお、nnn には保守情報が表示されます。

対策

EUR Print Manager - Client をインストールし直してください。

詳細コード

150

KEEY151-E

クライアントでバージョン不整合を検知しました。

要因

製品のバージョンが不一致です。

対策

EUR Print Manager のバージョン番号を確認してください。

詳細コード

151

KEEY153-E

プロパティの指定値に誤りがあります。(プロパティ名)

1. メッセージ

要因

プロパティの指定値が不正です。

対策

プロパティの指定を見直してください。

詳細コード

153

KEYY154-W

印刷ダイアログでキャンセルが選択されました。

要因

印刷ダイアログでキャンセルを選択しました。処理を終了します。

詳細コード

154

KEYY155-E

EPF 形式ファイルの一時ファイルの生成に失敗しました。

要因

EPF 形式ファイルの一時ファイルが生成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMCL.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

155

KEYY156-E

プレビュー表示に失敗しました。

要因

プレビュー画面が表示できません。

対策

出力されているログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

156

KEEY157-E

クライアントでコネクション数が限界値をオーバーしました。

要因

同時に接続できる最大数を超過しています。

対策

再度実行してください。

詳細コード

157

KEEY159-S

レジストリに不正があります。詳細コード = [nnnnnn]

要因

レジストリの内容に不正があります。nnnnnn は、レジストリの詳細コードを示します。詳細コードについては、「1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード」を参照してください。

対策

EUR Print Manager - Client が正しくインストールされているかを確認してください。

詳細コード

159

KEEY161-I

EUR Print Manager - Client を開始しました。

要因

EUR Print Manager - Client を開始しました。

KEEY162-I

EUR Print Manager - Client を終了しました。

要因

EUR Print Manager - Client を終了しました。

KEEY163-I

印刷を完了しました。

要因

印刷が正常に終了しました。

KEYY164-W

ログファイルのオープンに失敗しました。

要因

ログファイルが開けません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMCL.ini) の ERROR セクションの LOGFILE キーに指定されているフォルダを確認してください。
- フォルダおよびファイルの書き込み権限を確認してください。
- ほかのプログラムがログファイルを使用していないか確認してください。

KEYY165-E

印刷データファイルの URL の文字列が上限を超えました。

要因

印刷データファイルの URL の長さが、上限の 2,038 バイトを超えました。

対策

- EPF 形式ファイルを指定した URL の長さを確認してください。
- 蓄積管理 GUI の使用中にこのエラーが発生した場合は、次のどちらかの操作を実施して、再度実行してください。
 - 選択している蓄積ファイルの数を減らしてください。
 - [一つの帳票として印刷する] チェックボックスのチェックを外してください。

KEYY166-E

プリンタ名の指定に誤りがあります。

要因

次の要因が考えられます。

- クライアントコマンドの /pr オプションで指定したプリンタ名の長さが、上限の 80 バイトを超えています。
- クライアントコマンドの /pr オプションの指定はありますが、プリンタ名が指定されていません。

対策

プリンタ名の指定を見直してください。

終了コード

-1

KEYY167-E

トレイ名の指定に誤りがあります。

要因

次の要因が考えられます。

- クライアントコマンドの /tr オプションで指定したトレイ名の長さが、上限の 80 バイトを超えています。
- クライアントコマンドの /tr オプションの指定はありますが、トレイ名が指定されていません。

対策

トレイ名の指定を見直してください。

終了コード

-1

KEEY168-E

プリンタクラス名の指定に誤りがあります。

要因

次の要因が考えられます。

- クライアントコマンドの /prc オプションで指定したプリンタクラス名の長さが、上限の 80 バイトを超えています。
- クライアントコマンドの /prc オプションの指定はありますが、プリンタクラス名が指定されていません。

対策

プリンタクラス名の指定を見直してください。

終了コード

-1

KEEY169-E

EPF 形式ファイル名の指定に誤りがあります。

要因

次の要因が考えられます。

- クライアントコマンドで指定した EPF 形式ファイル名の長さが、上限の 255 バイトを超えています。
- クライアントコマンドで /r オプションを指定しているのに、EPF 形式ファイル名が指定されていません。
- クライアントコマンドで EPF 形式ファイル名を複数指定しました。

対策

クライアントコマンドの指定を見直してください。

終了コード

-1

KEEY170-E

EPF 形式ファイルの読み込みに失敗しました。

1. メッセージ

要因

EPF 形式ファイルが読み込めません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

-1

KEEY171-E

EURMCEPFViewer の起動に失敗しました。

要因

次の要因が考えられます。

- クライアント PC での印刷またはプレビュー表示でエラーが発生しました。
- クライアントコマンドの実行時にエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager - Client が正しくインストールされているかを確認してください。

終了コード

-1

KEEY172-E

不明なオプション (オプション名) が指定されました。

要因

クライアントコマンドの実行時に存在しないオプションが指定されました。

対策

オプション名の指定に誤りがないかどうかを見直してください。

終了コード

-1

1.2.3 KEEY201 ~ KEEY299 のメッセージ

KEEY201-E

プロパティ (プロパティ名) の指定値に誤りがあります。

要因

プロパティの指定値が不正です。

対策

プロパティの指定を見直してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-201

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

201

KEYY202-E

プロパティ (プロパティ名) が指定されていません。

要因

必須のプロパティの値が指定されていません。

対策

- プロパティの指定を見直してください。
- 次のどちらかで印刷管理サーバの IP アドレスを指定してください。
 - ・ PMServerAddress プロパティ
 - ・ 環境設定ファイル (EURPMADP.ini) の IPADDRESS セクションの EURPM
キー

終了コード

ActiveX 起動部品

-202

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

202

KEYY203-E

マッピングデータファイルの読み込みに失敗しました。

要因

マッピングデータファイルまたは可変記号値定義ファイルが読み込めません。

対策

- ファイル名の指定を確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限があるかどうかを確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-203

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

203

KEYY204-E

ユーザ定義データファイルの読み込みに失敗しました。

要因

ユーザ定義データファイルまたは可変記号値定義ファイルが読み込めません。

対策

- ファイル名の指定を確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限があるかどうかを確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-204

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

204

KEYY205-E

パラメタに誤りがあります。

要因

メソッド、または関数に指定したパラメタの形式が不正です。

対策

メソッド、または関数に指定したパラメタを見直してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-205

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

205

KEYY206-E

必須パラメタの指定がありません。

要因

メソッド、または関数で、必須パラメタが指定されていません。

対策

メソッド、または関数に指定したパラメタを見直してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-206

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

206

KEYY207-E

サーバプリンタ名の指定がありません。

要因

サーバのプリンタ名の指定がありません。

対策

プリンタのトレイ名を指定するにはプリンタ名を指定してください。

終了コード

ActiveX 起動部品
-207

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
207

KEYY208-E

原因不明のエラーで処理が中断されました。印刷管理サーバの状態を確認してください。

要因

- EUR Print Manager とのデータ送受信中にエラーが発生したため、処理が中断されました。
- バッファが不足したため、ソケット通信でエラーが発生しました。

対策

- EUR Print Manager が起動されているかどうかを確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPMADP.ini) の OPTION セクションに指定されている SOCKBUFSIZE キーの値を小さく (8 ~ 64) して再試行してください。
なお、指定した値によっては、通信性能が変わることがあります。通信性能が劣化する場合は値を変更してチューニングしてください。

終了コード

ActiveX 起動部品
-208

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
208

KEYY209-W

印刷処理で警告が発生しました。(nnn)

要因

詳細コード (nnn) に対応する印刷処理で警告が発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。
詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

1. メッセージ

100 ~ 199 : EURPMCL.log , EURPMPrintAX.log , EURPMPreViewAX.log

300 ~ 399 : EURPM.log

400 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

ActiveX 起動部品

-209

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

209

KEYY210-S

環境設定ファイルに不正があります。詳細コード = [nnnnnn]

要因

次の要因が考えられます。

- 環境設定ファイルがありません。
- 環境設定ファイルに読み込み権限がありません。
- 環境設定ファイルの必須項目が指定されていません。

対策

詳細コード (nnnnnn) に従って、環境設定ファイルを見直してください。詳細コードについては、「1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード」を参照してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-210

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

210

KEYY211-S

ログファイルの書き込みに失敗しました。

要因

ログファイルに書き込めません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMADP.ini) の ERROR セクションの LOGFILE キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダおよびファイルの書き込み権限を確認してください。

注

EUR Print Manager - Adapter の実行ユーザーがインターネットゲストアカウント (IUSR_XXXXXX) の場合、ログファイル (EURPMADP.log) のデフォル

トの出力先 (EUR Print Manager - Adapter のインストールフォルダ下の Log フォルダ) には書き込み権限がありません。インターネットゲストアカウントに書き込み権限を与えるか、インターネットゲストアカウントに書き込み権限がある別のフォルダを指定してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-211

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

211

KEEY212-E

印刷管理サーバへの接続に失敗しました。

要因

EUR Print Manager との通信でエラーが発生しました。

対策

- EUR Print Manager が起動されているかを確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPMADP.ini) の IPADDRESS セクションの EURPM キーに指定されている IP アドレスを確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-212

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

212

KEEY213-I

ジョブを起動しました。

要因

指定したジョブが起動しました。

終了コード

ActiveX 起動部品

-213

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

213

KEEY214-I

ジョブを終了しました。

1. メッセージ

要因

指定したジョブが終了しました。

終了コード

ActiveX 起動部品

-214

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

214

KEEY215-S

メモリ不足が発生しました。

要因

メモリが不足しています。

対策

- ほかのアプリケーションを終了してください。
- メモリを増設してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-215

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

215

KEEY216-E

通信タイムアウトが発生しました。

要因

通信中にタイムアウトになりました。

対策

- EUR Print Manager が起動されているかを確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPMADP.ini) の TIMEOUT セクションのキーの値を見直してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-216

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

216

KEEY217-S

システムエラーが発生しました。

要因

次の要因が考えられます。

- 初期化中に内部処理でエラーが発生しました。
- データの送受信中に内部処理でエラーが発生しました。
- 内部テーブルの操作中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-217

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

217

KEYY218-E

出力先一覧取得処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

出力先一覧を取得する処理でエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

100 ~ 199 : EURPMCL.log , EURPMPrintAX.log , EURPMPreViewAX.log

300 ~ 399 : EURPM.log

400 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

ActiveX 起動部品

-218

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

218

KEYY219-E

プリンタクラス一覧取得処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

プリンタクラス一覧を取得する処理でエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

100 ~ 199 : EURPMCL.log , EURPMPrintAX.log , EURPMPreViewAX.log

1. メッセージ

300 ~ 399 : EURPM.log

400 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

ActiveX 起動部品

-219

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

219

KEYY221-E

印刷処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

印刷処理を実行中にエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

100 ~ 199 : EURPMCL.log , EURPMPrintAX.log , EURPMPreViewAX.log

300 ~ 399 : EURPM.log

400 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

ActiveX 起動部品

-221

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

221

KEYY222-E

クライアントプリンタ名の指定がありません。

要因

プリンタのトレイ名を指定しましたが、プリンタ名を指定していません。

対策

プリンタのトレイ名を指定するにはプリンタ名を指定してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-222

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

222

KEEY223-E

PDF 形式ファイル出力処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

PDF 形式ファイルの出力中にエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

100 ~ 199 : EURPMCL.log , EURPMPrintAX.log , EURPMPreViewAX.log

300 ~ 399 : EURPM.log

400 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

ActiveX 起動部品

-223

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

223

KEEY224-W

PDF 形式ファイル出力処理で警告が発生しました。(nnn)

要因

PDF 形式ファイルの出力中に警告が発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

100 ~ 199 : EURPMCL.log , EURPMPrintAX.log , EURPMPreViewAX.log

300 ~ 399 : EURPM.log

400 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

ActiveX 起動部品

-224

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

224

KEEY225-E

EPF 形式ファイル出力処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

EPF 形式ファイルの出力中にエラーが発生しました。

1. メッセージ

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

100 ~ 199 : EURPMCL.log , EURPMPrintAX.log , EURPMPreViewAX.log

300 ~ 399 : EURPM.log

400 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

ActiveX 起動部品

-225

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

225

KEYY226-W

EPF 形式ファイル出力処理で警告が発生しました。(nnn)

要因

EPF 形式ファイルの出力中に警告が発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

100 ~ 199 : EURPMCL.log , EURPMPrintAX.log , EURPMPreViewAX.log

300 ~ 399 : EURPM.log

400 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

ActiveX 起動部品

-226

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

226

KEYY227-E

PDF 形式ファイルの初期化に失敗しました。

要因

PDF 形式ファイルの初期化中にエラーが発生しました。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダおよびファイルの書き込み権限を確認してください。
- 出力ファイルパスが指定されているかを確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-227

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

227

KEEY228-E

EPF 形式ファイルの初期化に失敗しました。

要因

EPF 形式ファイルの初期化中にエラーが発生しました。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダおよびファイルの書き込み権限を確認してください。
- 出力ファイルパスが指定されているかを確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-228

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

228

KEEY229-E

PDF 形式ファイルの作成に失敗しました。

要因

PDF 形式ファイルが作成できません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-229

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

229

KEEY230-E

EPF 形式ファイルの作成に失敗しました。

1. メッセージ

要因

EPF 形式ファイルが作成できません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-230

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

230

KEYY231-E

指定された PDF 形式ファイルはほかの人が使用中です。

要因

指定した PDF 形式ファイルはほかのユーザーが使用しています。

対策

- 別のファイル名を指定してください。
- ほかのユーザーがファイルの処理を終了してから、再度実行してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-231

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

231

KEYY232-E

指定された EPF 形式ファイルはほかの人が使用中です。

要因

指定した EPF 形式ファイルはほかのユーザーが使用しています。

対策

- 別のファイル名を指定してください。
- ほかのユーザーがファイルの処理を終了してから、再度実行してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-232

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

232

KEYY233-E

帳票セット指定ファイルのフォーマットが不正です。

要因

帳票セット指定ファイルの形式に誤りがあります。

対策

ファイルの内容を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品
-233

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
233

KEYY234-E

帳票セット指定ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

帳票セット指定ファイルが読み込めません。

対策

- ・ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ・ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ・ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品
-234

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
234

KEYY235-E

しおり定義ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

しおり定義ファイルが読み込めません。

対策

- ・ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ・ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ・ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品
-235

1. メッセージ

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
235

KEEY236-E

文書しおり定義ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

文書しおり定義ファイルが読み込めません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品
-236

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
236

KEEY237-E

印刷管理サーバでコネクション数が限界値をオーバーしました。

要因

同時に接続できる印刷管理サーバの最大数を超えています。

対策

再度実行してください。

終了コード

ActiveX 起動部品
-237

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
237

KEEY238-E

拠点サーバでコネクション数が限界値をオーバーしました。

要因

同時に接続できる拠点サーバの最大数を超えています。

対策

再度実行してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-238

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
238

KEYY239-E

クライアントでコネクション数が限界値をオーバーしました。

要因

同時に接続できるクライアントの最大数を超過しています。

対策

再度実行してください。

終了コード

ActiveX 起動部品
-239

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
239

KEYY240-E

仕分け定義情報ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

仕分け定義情報ファイルが読み込めません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品
-240

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
240

KEYY241-E

指定された EUR 形式ファイルはほかの人が使用中です。

要因

指定した EUR 形式ファイルはほかのユーザーが使用しています。

対策

- 別のファイル名を指定してください。
- ほかのユーザーがファイルの処理を終了してから、再度実行してください。

1. メッセージ

終了コード

ActiveX 起動部品

-241

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

241

KEYY242-E

EUR 形式ファイルの初期化に失敗しました。

要因

EUR 形式ファイルの初期化中にエラーが発生しました。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダおよびファイルの書き込み権限を確認してください。
- 出力ファイルパスが指定されているかを確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-242

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

242

KEYY243-E

EUR 形式ファイル出力処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

EUR 形式ファイルの出力中にエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

100 ~ 199 : EURPMCL.log , EURPMPrintAX.log , EURPMPreViewAX.log

300 ~ 399 : EURPM.log

400 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

ActiveX 起動部品

-243

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

243

KEEY244-W

EUR 形式ファイル出力処理で警告が発生しました。(nnn)

要因

EUR 形式ファイルの出力中に警告が発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

100 ~ 199 : EURPMCL.log , EURPMPrintAX.log , EURPMPreViewAX.log

300 ~ 399 : EURPM.log

400 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

ActiveX 起動部品

-244

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

244

KEEY245-E

EUR 形式ファイルの作成に失敗しました。

要因

EUR 形式ファイルが作成できません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダおよびファイルの書き込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-245

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

245

KEEY246-E

印刷管理サーバの EUR Print Manager のバージョンが不正です。

要因

EUR Print Manager と EUR Print Manager - Adapter のバージョンが一致していません。

対策

EUR Print Manager と EUR Print Manager - Adapter のバージョンを同じにしてく

1. メッセージ

ださい。

終了コード

ActiveX 起動部品

-246

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

246

KEYY247-S

レジストリに不正があります。詳細コード = [nnnnnn]

要因

レジストリの内容に不正があります。nnnnnn は、レジストリの詳細コードを示します。詳細コードについては、「1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード」を参照してください。

対策

EUR Print Manager - Adapter が正しくインストールされているかを確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-247

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

247

KEYY248-E

暗号化設定ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

暗号化設定ファイルが読み込めません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-248

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

248

KEEY249-E

指定されたマッピングデータファイルが存在しません。

要因

マッピングデータファイルまたは可変記号値定義ファイルがありません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-249

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

249

KEEY250-E

指定されたユーザ定義データファイルが存在しません。

要因

ユーザ定義データファイルまたは可変記号値定義ファイルがありません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-250

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

250

KEEY251-E

指定されたしおり定義ファイルが存在しません。

要因

しおり定義ファイルがありません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

1. メッセージ

終了コード

ActiveX 起動部品

-251

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

251

KEEY252-E

指定された文書しおり定義ファイルが存在しません。

要因

文書しおり定義ファイルがありません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-252

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

252

KEEY253-E

指定された暗号化設定ファイルが存在しません。

要因

暗号化設定ファイルがありません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-253

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

253

KEEY254-E

指定された仕分け定義情報ファイルが存在しません。

要因

仕分け定義情報ファイルがありません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-254

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

254

KEYY255-E

プリンター一覧取得処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

プリンター一覧の取得中にエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

301 ~ 399 : EURPM.log

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

ActiveX 起動部品

-255

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

255

KEYY256-E

トレー一覧取得処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

トレー一覧の取得中にエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

301 ~ 399 : EURPM.log

401 ~ 499 : EURPMLS.log

1. メッセージ

終了コード

ActiveX 起動部品
-256

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
256

KEYY257-E

蓄積処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

蓄積処理中にエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

301 ~ 399 : EURPM.log

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

ActiveX 起動部品
-257

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
257

KEYY258-W

蓄積処理で警告が発生しました。(nnn)

要因

蓄積処理中に警告が発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

301 ~ 399 : EURPM.log

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

ActiveX 起動部品
-258

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
258

KEYY259-E

PDF 仕分け定義ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

PDF 仕分け定義ファイルが読み込めません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-259

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

259

KEYY260-E

指定された PDF 仕分け定義ファイルが存在しません。

要因

PDF 仕分け定義ファイルがありません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-260

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

260

KEYY261-E

EPF 形式ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

EPF 形式ファイルが読み込めません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

1. メッセージ

終了コード

ActiveX 起動部品

-261

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

261

KEEY262-E

指定された EPF 形式ファイルが存在しません。

要因

EPF 形式ファイルがありません。

対策

- ・ ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ・ ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ・ ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-262

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

262

KEEY263-E

XLSX 形式ファイル出力処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

Excel 形式ファイルの出力中にエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

300 ~ 399 : EURPM.log

終了コード

ActiveX 起動部品

-263

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

263

KEEY264-W

XLSX 形式ファイル出力処理で警告が発生しました。(nnn)

要因

Excel 形式ファイルの出力中に警告が発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

300 ~ 399 : EURPM.log

終了コード

ActiveX 起動部品

-264

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

264

KEEY265-E

指定された XLSX 形式ファイルはほかの人が使用中です。

要因

指定した Excel 形式ファイルはほかのユーザーが使用しています。

対策

- 別のファイル名を指定してください。
- ほかのユーザーがファイルの処理を終了してから、再度実行してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-265

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

265

KEEY266-E

XLSX 形式ファイルの初期化に失敗しました。

要因

Excel 形式ファイルの初期化中にエラーが発生しました。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダおよびファイルの書き込み権限を確認してください。
- 出力ファイルパスが指定されているかを確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-266

1. メッセージ

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
266

KEEY267-E

XLSX 形式ファイルの作成に失敗しました。

要因

Excel 形式ファイルが作成できません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品
-267

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
267

KEEY269-E

統合対象 EPF 形式ファイルの指定数が有効範囲外です。

要因

統合対象の EPF 形式ファイルの数が、指定できる範囲を超えています。

対策

統合対象の EPF 形式ファイルの数を見直して、再度実行してください。

終了コード

ActiveX 起動部品
-269

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
269

KEEY270-E

複数 EPF 形式ファイルの統合処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

複数の EPF 形式ファイルの統合処理でエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

300 ~ 399 : EURPM.log

終了コード

ActiveX 起動部品
-270

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
270

KEEY271-E

統合対象 EPF 形式ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

統合対象の EPF 形式ファイルが読み込めません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品
-271

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
271

KEEY272-E

指定された統合対象 EPF 形式ファイルが存在しません。

要因

統合対象の EPF 形式ファイルがありません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品
-272

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品
272

KEEY273-S

An attempt to load string resource DLL has failed. Error:[nnn]

1. メッセージ

要因

メソッド、または関数の実行時に、内部処理でエラーが発生しました。
なお、nnn には保守情報が表示されます。

対策

EUR Print Manager - Adapter をインストールし直してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-273

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

273

KEEY274-E

EURPM 仕分け / 分割定義ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

EURPM 仕分け定義ファイル、または EURPM 分割定義ファイルが読み込めません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

終了コード

ActiveX 起動部品

-274

Java 起動部品・COBOL 起動部品・コマンド起動部品

274

1.2.4 KEEY301 ~ KEEY399 のメッセージ

KEEY301-E

印刷管理サーバで出力先定義ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

出力先定義ファイルが読み込めません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの CONF キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード
301

KEEY302-E

指定された出力ファイルの出力先フォルダが印刷管理サーバに存在しません。

要因

出力ファイルの出力先フォルダがありません。

対策

- 出力先フォルダ名が正しいかどうかを確認してください。
- 出力先フォルダがあるかどうかを確認してください。
- 出力先フォルダの読み込み権限を確認してください。

詳細コード
302

KEEY303-E

拠点サーバへの接続に失敗しました。

要因

EUR Print Manager - Report Server との通信中にエラーが発生しました。

対策

- EUR Print Manager - Report Server が起動されているかを確認してください。
- 出力先定義ファイルの内容を確認してください。
- 拠点サーバの IP アドレス（出力先）の指定を確認してください。

詳細コード
303

KEEY304-E

印刷管理サーバで印刷データファイルの読み込みに失敗しました。

要因

印刷データファイルが読み込めません。

対策

- 環境設定ファイル（EURPM.ini）の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード
304

KEEY305-E

印刷管理サーバで印刷データファイルの削除に失敗しました。

1. メッセージ

要因

印刷データファイルが削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの削除権限を確認してください。

詳細コード

305

KEEY306-E

印刷管理サーバに出力先定義ファイルが存在しません。

要因

出力先定義ファイルがありません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

306

KEEY307-E

クライアントへの接続に失敗しました。

要因

EUR Print Manager - Client との通信中にエラーが発生しました。

対策

- EUR Print Manager - Client が起動されているかを確認してください。
- クライアント PC の IP アドレスの指定を確認してください。

詳細コード

307

KEEY308-E

出力先拠点サーバが特定できません。

要因

出力先に指定した拠点サーバが見つかりません。

対策

- 出力先定義を確認してください。
- 出力先定義にデフォルト出力先の定義があるかどうかを確認してください。

- 出力先の指定を確認してください。

詳細コード
308

KEEY309-S

ソケットの接続要求の受け入れに失敗しました。

要因

ソケット接続エラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード
309

KEEY310-E

印刷管理サーバで EUR Print Service の起動に失敗しました。

要因

EUR Print Service が起動できません。

対策

EUR Print Service が正しくインストールされているかを確認してください。

詳細コード
310

KEEY311-E

印刷管理サーバで PDF 仕分け定義ファイルの作成に失敗しました。

要因

PDF 仕分け定義ファイルが作成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード
311

KEEY312-E

印刷管理サーバで PDF 仕分け定義ファイルの削除に失敗しました。

1. メッセージ

要因

PDF 仕分け定義ファイルが削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの削除権限を確認してください。

詳細コード

312

KEEY313-S

システムエラーが発生しました。

要因

データの送受信中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

313

KEEY314-S

メモリ不足が発生しました。

要因

メモリ不足が発生しました。

対策

ほかのアプリケーションなどを終了させてメモリを確保したあと、再度 EUR Print Manager を実行してください。また、必要に応じてメモリを増設してください。

詳細コード

314

KEEY315-E

印刷管理サーバで一時フォルダの作成に失敗しました。

要因

一時フォルダが作成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

315

KEEY316-E

原因不明のエラーで処理が中断されました。アダプタの状態を確認してください。

要因

- EUR Print Manager - Adapter とのデータ送受信中にエラーが発生したため、処理が中断されました。
- バッファが不足したため、ソケット通信でエラーが発生しました。

対策

- EUR Print Manager - Adapter を実行する業務アプリケーションが起動されているかを確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の OPTION セクションに指定されている SOCKBUFFSIZE キーの値を小さく (8 ~ 64) して再試行してください。
なお、指定した値によっては、通信性能が変わることがあります。通信性能が劣化する場合は値を変更してチューニングしてください。

KEEY317-E

原因不明のエラーで処理が中断されました。拠点サーバの状態を確認してください。

要因

- 拠点サーバとのデータ送受信中にエラーが発生したため、処理が中断されました。
- バッファが不足したため、ソケット通信でエラーが発生しました。

対策

- EUR Print Manager - Report Server が起動されているかを確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の OPTION セクションに指定されている SOCKBUFFSIZE キーの値を小さく (8 ~ 64) して再試行してください。
なお、指定した値によっては、通信性能が変わることがあります。通信性能が劣化する場合は値を変更してチューニングしてください。

KEEY318-E

原因不明のエラーで処理が中断されました。クライアントの状態を確認してください。

要因

- クライアント PC とのデータ送受信中にエラーが発生したため、処理が中断されました。
- バッファが不足したため、ソケット通信でエラーが発生しました。

対策

- EUR Print Manager - Client が起動されているかを確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の OPTION セクションに指定されている SOCKBUFFSIZE キーの値を小さく (8 ~ 64) して再試行してください。

1. メッセージ

なお、指定した値によっては、通信性能が変わることがあります。通信性能が劣化する場合は値を変更してチューニングしてください。

KEEY319-E

印刷管理サーバで仕分け定義ファイルの作成に失敗しました。

要因

仕分け定義ファイルが作成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

319

KEEY320-E

印刷管理サーバで仕分け定義ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

仕分け定義ファイルが読み込めません。

対策

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

320

KEEY321-E

印刷管理サーバで仕分け定義ファイルの削除に失敗しました。

要因

仕分け定義ファイルが削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの削除権限を確認してください。

詳細コード

321

KEEY322-S

システムエラーが発生しました。

要因

プロセスのデーモン化に失敗しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

322

KEYY323-E

印刷管理サーバで一時フォルダの削除に失敗しました。

要因

一時フォルダが削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- フォルダの削除権限を確認してください。

詳細コード

323

KEYY324-E

指定された Acrobat JavaScript 定義ファイルが印刷管理サーバに存在しません。

要因

Acrobat JavaScript 定義ファイルがありません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの SCRIPTCNT キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

324

KEYY325-E

指定されたビューアプレファレンス定義ファイルが印刷管理サーバに存在しません。

要因

ビューアプレファレンス定義ファイルがありません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの PREFERENCE キーに

1. メッセージ

指定されているフォルダを確認してください。

- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

325

KEYY327-E

プロセス管理ファイルの削除でエラーが発生しました。

要因

プロセス管理ファイルの削除でエラーが発生しました。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMCTRL.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- フォルダの削除権限を確認してください。

詳細コード

327

KEYY328-E

プロセス管理ファイルの書き込みでエラーが発生しました。

要因

プロセス管理ファイルの書き込みでエラーが発生しました。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMCTRL.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

328

KEYY329-S

システムエラーが発生しました。

要因

データの送受信中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

329

KEEY330-E

印刷管理サーバとクライアントとの間で通信エラーが発生しました。

要因

- EUR Print Manager と EUR Print Manager - Client との通信中にエラーが発生しました。
- バッファが不足したため、ソケット通信でエラーが発生しました。

対策

- EUR Print Manager - Client が起動されているかを確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の OPTION セクションに指定されている SOCKBUFFSIZE キーの値を小さく (8 ~ 64) して再試行してください。
なお、指定した値によっては、通信性能が変わることがあります。通信性能が劣化する場合は値を変更してチューニングしてください。

詳細コード

330

KEEY331-E

指定された統合対象 EPF 形式ファイルのサイズの合計が上限値 (2GB) を超えています。

要因

統合対象の EPF 形式ファイルを印刷用データ形式に変換したときのファイルサイズの合計が、上限の 2GB を超えているため、統合処理でエラーが発生しました。

対策

統合対象の EPF 形式ファイルの数を減らして、再度実行してください。

詳細コード

331

KEEY332-E

指定された統合対象 EPF 形式ファイルはファイル出力環境が異なります。

要因

解像度 (DPI 値) が異なる印刷データ (EPF 形式ファイル) を統合しようとしたため、統合処理でエラーが発生しました。

対策

- 統合対象の EPF 形式ファイルを出力し直してください。
- 同じ解像度 (DPI 値) で出力した EPF 形式ファイルだけを統合対象に指定して、再度実行してください。

1. メッセージ

詳細コード

332

KEYY333-E

ページ数の合計が上限値 (999,999 ページ) を超えています。

要因

統合対象の EPF 形式ファイルのページ数の合計が、上限の 999,999 ページを超えているため、統合処理でエラーが発生しました。

対策

統合対象の EPF 形式ファイルの数を減らして、再度実行してください。

詳細コード

333

KEYY334-E

指定された統合対象 EPF 形式ファイルのフォーマットが不正です。

要因

統合対象の EPF 形式ファイルの形式に誤りがあるため、統合処理でエラーが発生しました。

対策

EPF 形式ファイル以外のファイルを指定していないかを確認してください。

詳細コード

334

KEYY335-E

印刷管理サーバと拠点サーバとの間で通信エラーが発生しました。

要因

- EUR Print Manager と EUR Print Manager - Report Server との通信中にエラーが発生しました。
- バッファが不足したため、ソケット通信でエラーが発生しました。

対策

- EUR Print Manager - Report Server が起動されているかを確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の OPTION セクションに指定されている SOCKBUFFSIZE キーの値を小さく (8 ~ 64) して再試行してください。
なお、指定した値によっては、通信性能が変わることがあります。通信性能が劣化する場合は値を変更してチューニングしてください。

詳細コード

335

KEEY336-E

古いバージョンの EUR Print Service がインストールされています。

要因

EUR Print Service のバージョンが不正です。

対策

前提環境のバージョンの EUR Print Service をインストールしてください。

詳細コード

336

KEEY337-E

印刷管理サーバで EUR Print Service を実行しているときにエラーが発生しました。

要因

EUR Print Service が実行できません。

対策

EUR Print Service のイベントログ，または eurps ログを参照してください。

詳細コード

337

KEEY338-E

印刷管理サーバで複数 EPF 形式ファイルの統合処理に失敗しました。

要因

EPF 形式ファイルの統合中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して，システム管理者に連絡してください。ログファイルについては，マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

338

KEEY339-E

指定された帳票ファイルが印刷管理サーバに存在しません。

要因

帳票ファイルがありません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの FORM キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。

1. メッセージ

- フォルダの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

339

KEEY340-S

システムエラーが発生しました。

要因

初期化中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager が正しくインストールされているかを確認してください。

KEEY341-S

システムエラーが発生しました。

要因

初期化中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager が正しくインストールされているかを確認してください。

KEEY342-S

ハンドラがインストールされていません。

要因

サービスの登録中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager が正しくインストールされているかを確認してください。

KEEY343-I

サービスを停止しました。(Windows 環境の場合)

The service was stopped. (UNIX/Linux 環境の場合)

要因

サービスが停止されました。

KEEY344-S

不正なサービス要求です。

要因

サービス制御イベントの振り分け中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager が正しくインストールされているかを確認してください。

KEEY345-I

サービスを開始しました。(Windows 環境の場合)

The service was started. (UNIX/Linux 環境の場合)

要因

サービスが開始されました。

KEEY346-S

サービスマネージャーを開けません。

要因

サービスの制御中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager が正しくインストールされているかを確認してください。

KEEY347-S

サービスをオープンできません。

要因

サービスの制御中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager が正しくインストールされているかを確認してください。

KEEY348-S

サービスを開始できません。

要因

サービスの起動中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager が正しくインストールされているかを確認してください。

KEEY349-S

サービスを作成できません。

要因

サービスの登録中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager が正しくインストールされているかを確認してください。

KEEY350-S

サービスを削除できません。

1. メッセージ

要因

サービスの登録解除中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager が正しくインストールされているかを確認してください。

KEYY351-S

サービスを定義できません。

要因

サービスの登録中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager が正しくインストールされているかを確認してください。

KEYY352-S

環境設定ファイルに不正があります。詳細コード = [nnnnnn] (Windows 環境の場合)

Environment setting file is invalid. Detailed code =[nnnnnn] (UNIX/Linux 環境の場合)

要因

次の要因が考えられます。

- 環境設定ファイルがありません。
- 環境設定ファイルに読み込み権限がありません。
- 環境設定ファイルの必須項目が指定されていません。

対策

詳細コード (nnnnnn) に従って、環境設定ファイルを見直してください。詳細コードについては、「1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード」を参照してください。

KEYY353-S

ログファイルの書き込みに失敗しました。(Windows 環境の場合)

Failed to write to the log file. (UNIX/Linux 環境の場合)

要因

ログファイルが書き込めません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の ERROR セクションの LOGFILE キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダおよびファイルの書き込み権限を確認してください。

KEYY354-S

システムエラーが発生しました。

要因

初期化中に内部処理でエラーが発生しました。
ポート番号がすでに使用されています。

対策

- ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。
- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PORT セクションの EURPM キーに指定されているポート番号を確認してください。
- EURPM 制御コマンドで登録情報を確認し、EUR Print Manager の起動管理定義を見直してください。

KEEY355-I

ジョブを起動しました。

要因

指定したジョブが起動しました。

KEEY356-I

ジョブを終了しました。

要因

指定したジョブが終了しました。

KEEY357-W

ログファイルのオープンに失敗しました。(Windows 環境の場合)

Failed to write to the log file. (UNIX/Linux 環境の場合)

要因

ログファイルがオープンできません。

対策

- 環境設定ファイルの ERROR セクションの LOGFILE キーに指定されているフォルダを確認してください。
- フォルダおよびファイルの書き込み権限を確認してください。
- EUR Print Manager 製品以外のプログラムがログファイルをオープンしていないか、確認してください。

KEEY358-E

指定された EUR Print Service の環境設定ファイルが印刷管理サーバに存在しません。

要因

環境設定ファイルがありません。

1. メッセージ

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの EURPSENV キーに指定されているフォルダを確認してください。
- 起動部品または環境設定ファイル (EURPM.ini) の ENV セクションの PSENVFILENAME キーに指定されているファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

358

KEEY359-S

An attempt to load string resource DLL has failed. Error:[nnn]

要因

印刷管理サーバの起動時に、内部処理でエラーが発生しました。
なお、nnn には保守情報が表示されます。

対策

EUR Print Manager をインストールし直してください。

詳細コード

359

KEEY360-S

システムエラーが発生しました。

要因

データの送受信中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

360

KEEY361-E

印刷管理サーバで印刷管理サーバプリンタクラス定義ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

印刷管理サーバプリンタクラス定義ファイルが読み込めません。

対策

- 環境設定ファイルの PATH セクションの CONF キーに指定されているフォルダを確認してください。

- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

361

KEYY362-E

印刷管理サーバに印刷管理サーバプリンタクラス定義ファイルが存在しません。

要因

印刷管理サーバプリンタクラス定義ファイルがありません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの CONF キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

362

KEYY363-E

出力プリンタが印刷管理サーバ上に存在しません。

要因

印刷管理サーバプリンタクラス定義によって決定したプリンタ名が、OS 上に登録されていません。

対策

- 印刷管理サーバプリンタクラス定義を確認してください。
- OS のプリンタ登録名を確認してください。

詳細コード

363

KEYY364-E

指定されたプリンタ名が印刷管理サーバ上に存在しません。

要因

指定されたプリンタ名が OS 上に登録されていません。

対策

- 指定した印刷管理サーバプリンタ名を確認してください。
- OS のプリンタ登録名を確認してください。

詳細コード

364

KEYY365-E

プリンタ情報の取得または設定に失敗しました。

要因

プリンタ情報の取得または設定で、エラーが発生しました。

対策

- プリンタドライバが正しくインストールされているか確認してください。
- プリンタが存在するかどうかを確認してください。
- プリンタの名称が Shift-JIS エンコーディングで表現されているかを確認してください。

詳細コード

365

KEYY366-E

出力先プリンタが特定できません。

要因

出力先プリンタが特定できません。

対策

- 印刷管理サーバプリンタクラス定義を確認してください。
- 印刷管理サーバプリンタクラスにデフォルトプリンタクラスの定義があるか、確認してください。
- プリンタクラスの指定値を確認してください。

詳細コード

366

KEYY367-E

印刷管理サーバが UNIX/Linux の場合は使用できません。

要因

印刷管理サーバが UNIX/Linux 環境のため、エラーが発生しました。

対策

次の機能は、印刷管理サーバが UNIX/Linux 環境の場合、使用できません。

- 印刷管理サーバプリンター一覧取得機能
- 印刷管理サーバトレイ一覧取得機能

詳細コード

367

KEYY368-E

指定された印刷日時出力定義ファイルが印刷管理サーバに存在しません。

要因

印刷日時出力定義ファイルがありません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの PRINTDATE キーに指定されているフォルダを確認してください。
- 起動部品または環境設定ファイル (EURPM.ini) の FILE セクションの PRINTDATE キーに指定されているファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

368

KEEY369-E

印刷管理サーバで仕分け / 分割実行時の一時ファイルの操作に失敗しました。

要因

一時ファイルを作成, または削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。
- ファイルの削除権限を確認してください。

詳細コード

369

KEEY370-E

指定した EURPM 仕分け定義ファイルに該当するデータの定義がありません。

要因

EURPM 仕分け定義ファイルの指定内容と一致するページがないため, 帳票を出力できません。

対策

- EURPM 仕分け定義ファイルの内容を確認してください。
- マッピングデータファイルの内容を確認してください。

詳細コード

370

KEEY371-E

EURPM 仕分け / 分割定義ファイルが指定されていません。

要因

EURPM 仕分け定義ファイル，または EURPM 分割定義ファイルが指定されていません。

対策

- EUR Print Manager のサービスごとに仕分けや分割をする場合
環境設定ファイル (EURPM.ini) の FILE セクションの SPLIT キーの指定を見直してください。
- 印刷ジョブごとに仕分けや分割をする場合
プロパティの指定を見直してください。
- 仕分けや分割をしない場合
プロパティの指定，および環境設定ファイル (EURPM.ini) の OPTION セクションの SPLITMODE キーの指定を見直してください。

詳細コード

371

KEEY372-E

指定された EURPM 仕分け / 分割定義ファイルが印刷管理サーバに存在しません。

要因

EURPM 仕分け定義ファイル，または EURPM 分割定義ファイルがありません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの SPLIT キーに指定されているフォルダを確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の FILE セクションの SPLIT キーに指定されているファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。
- 印刷ジョブごとに仕分けや分割をする場合は，プロパティの指定を見直してください。
- 仕分けや分割をしない場合は，プロパティの指定，および環境設定ファイル (EURPM.ini) の OPTION セクションの SPLITMODE キーの指定を見直してください。

詳細コード

372

KEEY373-E

指定された印刷先は存在しません。

要因

次の要因が考えられます。

- EURPM 仕分け定義ファイル，または EURPM 分割定義ファイルで指定した印刷先が，印刷先定義ファイルで定義されていません。
- 印刷先定義ファイルの形式に誤りがあります。
- 印刷先定義ファイルが読み込めません。

対策

- EURPM 仕分け定義ファイル，EURPM 分割定義ファイル，および印刷先定義ファイルの内容を確認してください。
- 印刷先定義ファイルがあるかどうかを確認してください。
- 印刷先定義ファイルの読み込み権限を確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの CONF キーに指定されているフォルダを確認してください。

詳細コード

373

KEYY374-E

指定された複数様式情報定義ファイルが印刷管理サーバに存在しません。

要因

複数様式情報定義ファイルがありません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの MULTI キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

374

KEYY375-E

印刷管理サーバで転送データファイルの作成に失敗しました。

要因

転送データファイルが作成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

1. メッセージ

詳細コード

375

KEEY376-E

印刷管理サーバで転送データファイルの削除に失敗しました。

要因

転送データファイルが削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

376

KEEY377-E

印刷管理サーバで帳票セット指定ファイルの作成に失敗しました。

要因

帳票セット指定ファイルが作成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

377

KEEY378-E

印刷管理サーバで帳票セット指定ファイルの削除に失敗しました。

要因

帳票セット指定ファイルが削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの削除権限を確認してください。

詳細コード

378

KEEY379-E

印刷管理サーバでバージョン不整合を検知しました。

要因

EUR Print Manager - Adapter ,EUR Print Manager - Report Server ,または EUR Print Manager - Client のバージョンが不一致です。

対策

正しいバージョンの製品をインストールしてください。

詳細コード

379

KEEY380-W

EURPM 仕分け定義ファイルに指定していないデータがあります。

要因

仕分けして蓄積しようとした帳票に、不一致ページ（EURPM 仕分け定義ファイルで指定した仕分けキーフィールド名のデータと一致しないデータが現れたページ）、または総集計ページがあります。

このメッセージは、EURPM 仕分け定義ファイルで不一致ページ、および総集計ページを出力しない設定にしている場合に出力されます。

対策

- EURPM 仕分け定義ファイルの内容を確認してください。
- 不一致ページが出力されないように帳票を設計している場合は、マッピングデータファイルの内容を確認してください。

詳細コード

380

KEEY381-E

仕分け / 分割指定した蓄積実行中に印刷先 [AAAA] でエラーが発生しました。(nnn)

処理が完了しているジョブはありません。

要因

蓄積処理中にエラーが発生しました。

AAAA : 印刷先名

nnn : エラーコード

対策

エラーコード (nnn) に対応するメッセージの説明を参照して、必要な対策を実施してください。

詳細コード

381

1. メッセージ

KEYY382-E

印刷管理サーバでコネクション数が限界値をオーバーしました。

要因

同時に接続できる印刷管理サーバの最大数を超えています。

対策

再度実行してください。

詳細コード

382

KEYY383-E

指定した FAX 情報ファイルが印刷管理サーバに存在しません。

要因

FAX 情報ファイルがありません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの FAXINFO キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

383

KEYY384-E

指定した文書情報設定ファイルが印刷管理サーバに存在しません。

要因

文書情報設定ファイルがありません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの DOCINFO キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

384

KEYY385-E

印刷管理サーバで FAX 情報ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

FAX 情報ファイルが読み込めません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの FAXINFO キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

385

KEYY386-E

印刷管理サーバで文書情報設定ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

文書情報設定ファイルが読み込めません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの DOCINFO キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

386

KEYY387-W

仕分け / 分割指定した蓄積実行中に印刷先 [AAAA] でエラーが発生しました。(nnn)

N/M ジョブの処理が完了しました。

要因

蓄積処理中にエラーが発生しました。蓄積処理が完了していない印刷ジョブがあります。

AAAA : 印刷先名

nnn : エラーコード

M : すべての印刷ジョブ数

N : 蓄積完了ジョブ数

対策

エラーコード (nnn) に対応するメッセージの説明を参照して、必要な対策を実施してください。

詳細コード

387

KEYY388-S

EUR Print Service がインストールされていません。詳細コード = [nnnnnn] (Windows 環境の場合)

EUR Print Service is not installed.Detailed code = [nnnnnn] (UNIX/Linux 環境の場合)

要因

次の要因が考えられます。

- レジストリに不正があります。nnnnnn は、レジストリの詳細コードを示します。詳細コードについては、「1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード」を参照してください。
- EUR Print Service が正しくインストールされていません。

対策

EUR Print Service が正しくインストールされているかを確認してください。

詳細コード

388

KEYY389-S

レジストリに不正があります。詳細コード = [nnnnnn]

要因

レジストリに不正があります。nnnnnn は、レジストリの詳細コードを示します。詳細コードについては、「1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード」を参照してください。

対策

EUR Print Manager が正しくインストールされているかを確認してください。

詳細コード

389

KEYY390-S

サービスを停止できません。

要因

サービスの停止中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager が正しくインストールされているかを確認してください。

KEYY391-E

指定された EURPM 仕分け / 分割定義ファイルのフォーマットが不正です。

要因

EURPM 仕分け定義ファイル、または EURPM 分割定義ファイルの形式に誤りがある

ります。

対策

ファイルの内容を確認してください。

詳細コード

391

KEEY392-E

指定された置き換え表管理情報ファイルが印刷管理サーバに存在しません。

要因

置き換え表管理情報ファイルがありません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの REPLACEITEM キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

392

KEEY393-W

印刷管理サーバで EUR Print Service を実行しているときに警告が発生しました。

要因

EUR Print Service で警告が発生しました。

対策

EUR Print Service のイベントログ, または eurps ログを参照してください。

詳細コード

393

KEEY394-E

指定された接続情報ファイルが印刷管理サーバに存在しません。

要因

接続情報ファイルがありません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの DBINFO キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

1. メッセージ

詳細コード

394

KEEY395-E

印刷管理サーバで文書しおり定義ファイルの作成に失敗しました。

要因

文書しおり定義ファイルが作成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

395

KEEY396-E

印刷管理サーバで文書しおり定義ファイルの削除に失敗しました。

要因

文書しおり定義ファイルが削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの削除権限を確認してください。

詳細コード

396

KEEY397-E

印刷管理サーバで暗号化設定ファイルの作成に失敗しました。

要因

暗号化設定ファイルが作成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

397

KEEY398-E

印刷管理サーバで暗号化設定ファイルの削除に失敗しました。

要因

暗号化設定ファイルが削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの削除権限を確認してください。

詳細コード

398

KEEY399-E

EURPM 仕分け / 分割定義ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

EURPM 仕分け定義ファイル, または EURPM 分割定義ファイルが読み込めません。

対策

- プロパティの指定を見直してください。
- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の PATH セクションの SPLIT キー, および TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPM.ini) の FILE セクションの SPLIT キーに指定されているファイル名が正しいかどうかを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

399

1.2.5 KEEY401 ~ KEEY499 のメッセージ

KEEY401-E

拠点サーバで拠点プリンタクラス定義ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

拠点プリンタクラス定義ファイルが読み込めません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの CONF キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

1. メッセージ

詳細コード

401

KEYY402-S

メモリ不足が発生しました。

要因

メモリが不足しています。

対策

- ほかのアプリケーションを終了してください。
- メモリを増設してください。

詳細コード

402

KEYY403-E

古いバージョンの EUR Print Service がインストールされています。

要因

EUR Print Service のバージョンが不正です。

対策

前提環境のバージョンの EUR Print Service をインストールしてください。

詳細コード

403

KEYY404-E

拠点サーバで一時フォルダの作成に失敗しました。

要因

一時フォルダが作成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

404

KEYY405-E

出力プリンタが拠点サーバ上に存在しません。

要因

拠点プリンタクラス定義で指定したプリンタ名が拠点サーバに登録されていません。

対策

- 拠点プリンタクラスの設定を確認してください。
- 拠点サーバに登録されたプリンタ名を確認してください。

詳細コード

405

KEEY406-E

指定されたプリンタ名が拠点サーバ上に存在しません。

要因

指定されたプリンタ名が拠点サーバに登録されていません。

対策

- 指定した拠点サーバのプリンタ名を確認してください。
- 拠点サーバに登録されたプリンタ名を確認してください。

詳細コード

406

KEEY407-E

拠点サーバに拠点プリンタクラス定義ファイルが存在しません。

要因

拠点プリンタクラス定義ファイルがありません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの CONF キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルがあるかどうかを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

407

KEEY408-E

印刷ジョブの開始に失敗しました。

要因

印刷が実行できないため、指定したプリンタで印刷できません。

対策

プリンタが印刷できる状態になっているかを確認してください。

詳細コード

408

1. メッセージ

KEYY409-E

印刷ページの追加に失敗しました。

要因

印刷ページの追加ができないため、指定したプリンタで印刷できません。

対策

プリンタが印刷できる状態になっているかを確認してください。

詳細コード

409

KEYY410-E

印刷に失敗しました。

要因

指定したプリンタで印刷できません。

対策

プリンタが印刷できる状態になっているかを確認してください。

詳細コード

410

KEYY411-E

印刷ページの終了に失敗しました。

要因

印刷ページの終了ができないため、指定したプリンタで印刷できません。

対策

プリンタが印刷できる状態になっているかを確認してください。

詳細コード

411

KEYY412-E

印刷ジョブの終了に失敗しました。

要因

印刷が終了できないため、指定したプリンタで印刷できません。

対策

プリンタが印刷できる状態になっているかを確認してください。

詳細コード

412

KEYY413-S

システムエラーが発生しました。

要因

データの送受信中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

413

KEYY414-S

システムエラーが発生しました。

要因

データの送受信中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

414

KEYY415-E

プリンタ情報の取得または設定に失敗しました。

要因

次の要因が考えられます。

- プリンタ情報が取得できません。
- プリンタの設定に誤りがあります。

対策

- プリンタドライバが正しくインストールされているかを確認してください。
- プリンタが存在するかどうかを確認してください。
- プリンタの名称が Shift-JIS エンコーディングで表現されているかを確認してください。

詳細コード

415

KEYY416-E

出力先プリンタが特定できません。

要因

出力先に指定したプリンタが見つかりません。

1. メッセージ

対策

- 拠点プリンタクラスの設定を確認してください。
- 拠点プリンタクラスにデフォルトプリンタクラスが定義されているかを確認してください。
- 拠点プリンタクラスの指定値を確認してください。

詳細コード

416

KEEY417-S

システムエラーが発生しました。

要因

データの送受信中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

417

KEEY418-S

システムエラーが発生しました。

要因

データの送受信中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

418

KEEY419-E

拠点サーバで EUR Print Service の起動に失敗しました。

要因

EUR Print Service が起動できません。

対策

EUR Print Service が正しくインストールされているかを確認してください。

詳細コード

419

KEYY420-E

拠点サーバで印刷データファイルの削除に失敗しました。

要因

印刷データファイルが削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの削除権限を確認してください。

詳細コード

420

KEYY421-E

拠点サーバで一時フォルダの削除に失敗しました。

要因

一時フォルダが削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- フォルダの削除権限を確認してください。

詳細コード

421

KEYY422-E

EPF 形式ファイルの解析中にエラーが発生しました。

要因

EPF 形式ファイルの解析時にエラーが発生しました。

対策

出力されている EPF 形式ファイルとログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

422

KEYY423-S

システムエラーが発生しました。

要因

データの送受信中に内部処理でエラーが発生しました。

1. メッセージ

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

423

KEEY424-I

ジョブを起動しました。

要因

指定したジョブが起動しました。

KEEY425-I

ジョブを終了しました。

要因

指定したジョブが終了しました。

KEEY426-E

原因不明のエラーで処理が中断されました。印刷管理サーバまたはアダプタの状態を確認してください。

要因

- 印刷管理サーバまたはアダプタとのデータ送受信中にエラーが発生したため、処理が中断されました。
- バッファが不足したため、ソケット通信でエラーが発生しました。

対策

- EUR Print Manager が起動されているかを確認してください。
- EUR Print Manager - Report Server Adapter を実行するユーザープログラムが起動されているかを確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の OPTION セクションに指定されている SOCKBUFFSIZE キーの値を小さく (8 ~ 64) して再試行してください。
なお、指定した値によっては、通信性能が変わることがあります。通信性能が劣化する場合は値を変更してチューニングしてください。

詳細コード

426

KEEY427-S

ソケットの接続要求の受け入れに失敗しました。

要因

ソケット接続エラーが発生しました。

対策

出力されているログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

427

KEYY428-E

拠点サーバで蓄積ファイルの作成に失敗しました。

要因

蓄積ファイルが作成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの ESF キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。
- 複数の EUR Print Manager - Report Server が蓄積フォルダを共有している場合、環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の OPTION セクションに指定されている ESFID キーの値が EUR Print Manager - Report Server 間で重複していないかを確認してください。

詳細コード

428

KEYY429-E

拠点サーバで蓄積ファイルの削除に失敗しました。(ジョブID)

要因

蓄積ファイルが削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの ESF キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ジョブID で示される蓄積ファイルの削除権限を確認してください。

詳細コード

429

KEYY430-S

拠点サーバで蓄積ファイルの上限を超えました。

要因

蓄積ファイルの最大数を超えています。

1. メッセージ

対策

拠点サーバで格納する蓄積ファイルの数を見直して、システム構成を変更してください。

詳細コード

430

KEYY431-E

指定されたジョブ ID の蓄積ファイルは存在しません。(ジョブ ID)

要因

すでに削除した蓄積ファイルのジョブ ID が指定されています。

対策

指定したジョブ ID に誤りがないかを確認してください。

詳細コード

431

KEYY432-E

指定した印刷方式は実行が許可されていません。(ジョブ ID)

要因

実行が許可されていない印刷方式が指定されています。

対策

- 指定した印刷方式を確認してください。
- ジョブ ID で示される蓄積ファイルの実行可能印刷方式を確認してください。

詳細コード

432

KEYY433-E

拠点サーバで印刷データファイルの作成に失敗しました。

要因

印刷データファイルが作成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

433

KEYY434-E

蓄積ファイルの印刷実行回数が印刷上限回数を超えるため印刷できません。(ジョブID)

要因

蓄積ファイルの印刷実行回数が印刷上限回数を超えました。

対策

ジョブIDで示される蓄積ファイルの印刷上限回数を見直してください。必要があれば印刷上限回数を変更してください。

詳細コード

434

KEYY435-E

蓄積ファイルは取得不可属性のため取得できません。(ジョブID)

要因

取得属性が取得不可の蓄積ファイルが指定されています。

対策

ジョブIDで示される蓄積ファイルの取得属性を見直してください。必要があれば取得属性を変更してください。

詳細コード

435

KEYY436-E

蓄積期限日に過去の日付は指定できません。

要因

蓄積できません。

対策

蓄積期限日を蓄積する日以降に設定してください。

詳細コード

436

KEYY437-E

拠点サーバで EUR Print Service を実行しているときにエラーが発生しました。

要因

EUR Print Service が実行できません。

対策

EUR Print Service のイベントログ, または eurps ログを参照してください。

詳細コード

437

KEYY438-E

拠点サーバで EUR 形式ファイルの解凍に失敗しました。

要因

EUR 形式ファイルが解凍できません。

対策

出力されている EUR 形式ファイルとログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

438

KEYY439-E

拠点サーバで EUR 形式ファイルの解凍一時ファイルの削除に失敗しました。

要因

EUR 形式ファイルの解凍一時ファイルが削除できません。

対策

出力されている EUR 形式ファイルとログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

439

KEYY440-E

拠点サーバで帳票振り分け定義ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

帳票振り分け定義ファイルが読み込めません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの CONF キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

440

KEYY441-W

拠点サーバで EUR Print Service を実行しているときに警告が発生しました。

要因

EUR Print Service で警告が発生しました。

対策

EUR Print Service のイベントログ , または eurps ログを参照してください。

詳細コード

441

KEEY442-S

システムエラーが発生しました。

要因

初期化中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager - Report Server が正しくインストールされているかを確認してください。

KEEY443-S

システムエラーが発生しました。

要因

初期化中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager - Report Server が正しくインストールされているかを確認してください。

KEEY444-S

ハンドラがインストールされていません。

要因

サービスの登録中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager - Report Server が正しくインストールされているかを確認してください。

KEEY445-I

サービスを停止しました。

要因

サービスを停止しました。

KEEY446-S

不正なサービス要求です。

要因

サービス制御イベントの振り分け中に内部処理でエラーが発生しました。

1. メッセージ

対策

EUR Print Manager - Report Server が正しくインストールされているかを確認してください。

KEYY447-I

サービスを開始しました。

要因

サービスを開始しました。

KEYY448-S

サービスマネージャーを開けません。

要因

サービスの制御中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager - Report Server が正しくインストールされているかを確認してください。

KEYY449-S

サービスをオープンできません。

要因

サービスの制御中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager - Report Server が正しくインストールされているかを確認してください。

KEYY450-S

サービスを開始できません。

要因

サービスの起動中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager - Report Server が正しくインストールされているかを確認してください。

KEYY451-S

サービスを作成できません。

要因

サービスの登録中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager - Report Server が正しくインストールされているかを確認してください。

KEEY452-S

サービスを削除できません。

要因

サービスの登録解除中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager - Report Server が正しくインストールされているかを確認してください。

KEEY453-S

サービスを定義できません。

要因

サービスの登録中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager - Report Server が正しくインストールされているかを確認してください。

KEEY454-S

環境設定ファイルに不正があります。詳細コード = [nnnnnn]

要因

次の要因が考えられます。

- 環境設定ファイルがありません。
- 環境設定ファイルに読み込み権限がありません。
- 環境設定ファイルの必須項目が指定されていません。

対策

詳細コード (nnnnnn) に従って、環境設定ファイルを見直してください。詳細コードについては、「1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード」を参照してください。

KEEY455-S

ログファイルの書き込みに失敗しました。

要因

ログファイルに書き込めません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の ERROR セクションの LOGFILE キーに

1. メッセージ

指定されているフォルダを確認してください。

- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダおよびファイルの書き込み権限を確認してください。

KEYY456-S

システムエラーが発生しました。

要因

初期化中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

出力されているログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

KEYY457-E

拠点サーバで印刷データファイルの読み込みに失敗しました。

要因

印刷データファイルが読み込めません。

対策

出力されているログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

457

KEYY458-E

クライアントへの接続に失敗しました。

要因

EUR Print Manager - Report Server と EUR Print Manager - Client との通信中にエラーが発生しました。

対策

- EUR Print Manager - Client が起動されているかを確認してください。
- クライアント PC の IP アドレスの指定を確認してください。

詳細コード

458

KEYY459-E

拠点サーバとクライアントとの間で通信エラーが発生しました。

要因

- EUR Print Manager - Report Server と EUR Print Manager - Client との通信中にエラーが発生しました。
- バッファが不足したため、ソケット通信でエラーが発生しました。

対策

- EUR Print Manager - Client が起動されているかを確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の OPTION セクションに指定されている SOCKBUFFSIZE キーの値を小さく (8 ~ 64) して再試行してください。
なお、指定した値によっては、通信性能が変わることがあります。通信性能が劣化する場合は値を変更してチューニングしてください。

詳細コード

459

KEYY460-E

拠点サーバで蓄積ファイルの読み込みに失敗しました。(ジョブID)

要因

蓄積ファイルが読み込めません。

対策

出力されているログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

460

KEYY461-E

拠点サーバで蓄積ファイルの書き込みに失敗しました。(ジョブID)

要因

蓄積ファイルの出力中にエラーが発生しました。

対策

出力されているログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

461

KEYY462-E

原因不明のエラーで処理が中断されました。クライアントの状態を確認してください。

1. メッセージ

要因

- クライアントとのデータ送受信中に、原因不明のエラーで処理が中断されました。
- バッファが不足したため、ソケット通信でエラーが発生しました。

対策

- EUR Print Manager - Client が起動されているかどうかを確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の OPTION セクションに指定されている SOCKBUFFSIZE キーの値を小さく (8 ~ 64) して再試行してください。
なお、指定した値によっては、通信性能が変わることがあります。通信性能が劣化する場合は値を変更してチューニングしてください。

詳細コード

462

KEYY463-E

EPF 形式ファイル印刷機能の起動に失敗しました。

要因

EPF 形式ファイル印刷機能のプロセス起動時にエラーが発生しました。

対策

出力されているログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

463

KEYY464-E

EPF 形式ファイル印刷を実行しているときにエラーが発生しました。

要因

EPF 形式ファイル印刷機能のプロセス起動時にエラーが発生しました。

対策

出力されているログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

464

KEYY465-W

ログファイルのオープンに失敗しました。

要因

ログファイルをオープンできませんでした。

対策

- 環境設定ファイルの ERROR セクションの LOGFILE キーに指定されているフォルダを確認してください。
- フォルダおよびファイルの書き込み権限を確認してください。
- EUR Print Manager 製品以外のプログラムがログファイルをオープンしていないか、確認してください。

KEEY467-E

拠点サーバで帳票セット指定ファイルの作成に失敗しました。

要因

帳票セット指定ファイルを作成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

467

KEEY468-E

拠点サーバで帳票セット指定ファイルの削除に失敗しました。

要因

帳票セット指定ファイルが削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの削除権限を確認してください。

詳細コード

468

KEEY469-E

拠点サーバで帳票セット指定ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

帳票セット指定ファイルが読み込めません。

対策

出力されているログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

1. メッセージ

詳細コード

469

KEEY470-S

システムエラーが発生しました。

要因

帳票セット指定ファイルの解析中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

出力されているログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

470

KEEY471-W

蓄積管理ユーザの認証に失敗しました。

要因

蓄積管理ユーザの認証に失敗しました。

対策

- 蓄積管理ユーザ定義を見直してください。
- 指定した蓄積管理ユーザ名および確認キーを確認してください。

詳細コード

471

KEEY472-S

システムエラーが発生しました。

要因

データの送受信中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

472

KEEY473-S

システムエラーが発生しました。

要因

UNIX/Linux 環境で表示されるメッセージです。

プロセスのデーモン化に失敗しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

詳細コード

473

KEEY475-E

プロセス管理ファイルの削除でエラーが発生しました。

要因

UNIX/Linux 環境で表示されるメッセージです。
プロセス管理ファイルの削除でエラーが発生しました。

対策

- EURPM-RS 制御コマンドの環境設定ファイル (EURPMLSCTRL.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- フォルダの削除権限を確認してください。

詳細コード

475

KEEY476-E

プロセス管理ファイルの書き込みでエラーが発生しました。

要因

UNIX/Linux 環境で表示されるメッセージです。
プロセス管理ファイルの書き込みでエラーが発生しました。

対策

- EURPM-RS 制御コマンドの環境設定ファイル (EURPMLSCTRL.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

476

KEEY477-E

拠点サーバでバージョン不整合を検知しました。

要因

EUR Print Manager と EUR Print Manager - Report Server のバージョンが不一致です。

1. メッセージ

対策

バージョン番号を確認してください。

詳細コード

477

KEYY478-S

An attempt to load string resource DLL has failed. Error:[nnn]

要因

拠点サーバの起動時に、内部処理でエラーが発生しました。
なお、nnn には保守情報が表示されます。

対策

EUR Print Manager - Report Server をインストールし直してください。

詳細コード

478

KEYY479-E

拠点サーバでコネクション数が限界値をオーバーしました。

要因

同時に接続できる拠点サーバの最大数を超えています。

対策

再度実行してください。

詳細コード

479

KEYY480-E

拠点サーバで FAX 情報ファイルの作成に失敗しました。

要因

FAX 情報ファイルが作成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

480

KEYY481-E

拠点サーバで FAX 情報ファイルの削除に失敗しました。

要因

FAX 情報ファイルが削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの削除権限を確認してください。

詳細コード

481

KEYY482-E

拠点サーバで仕分け定義情報ファイルの作成に失敗しました。

要因

仕分け定義情報ファイルが作成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

482

KEYY483-E

拠点サーバで仕分け定義情報ファイルの削除に失敗しました。

要因

仕分け定義情報ファイルが削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの削除権限を確認してください。

詳細コード

483

KEYY484-E

指定されたファイルサイズの合計が上限値 (2GB) を超えています。

要因

統合対象の蓄積ファイルを印刷用データ形式に変換したときのファイルサイズの合計が、上限の 2GB を超えているため、統合処理でエラーが発生しました。

1. メッセージ

対策

統合対象の蓄積ファイルの数を減らして、再度実行してください。

詳細コード

484

KEYY485-E

指定されたファイルはファイル出力環境が異なります。

要因

解像度 (DPI 値) が異なる印刷データを統合しようとしたため、統合処理でエラーが発生しました。

対策

- 統合対象の蓄積ファイルを出力し直してください。
- 同じ解像度 (DPI 値) で出力した蓄積ファイルだけを統合対象に指定して、再度実行してください。

詳細コード

485

KEYY486-E

ページ数の合計が上限値 (999,999 ページ) を超えています。

要因

統合対象の蓄積ファイルのページ数の合計が、上限の 999,999 ページを超えているため、統合処理でエラーが発生しました。

対策

統合対象の蓄積ファイルの数を減らして、再度実行してください。

詳細コード

486

KEYY488-E

拠点サーバで文書情報設定ファイル作成に失敗しました。

要因

文書情報設定ファイルが作成できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。

詳細コード

488

KEYY489-E

拠点サーバで文書情報設定ファイルの削除に失敗しました。

要因

文書情報設定ファイルが削除できません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの削除権限を確認してください。

詳細コード

489

KEYY490-E

分割取得一時ファイルに不正がありました。

要因

蓄積ファイルの一覧を取得するときに、作業用ファイルの作成、読み込み、または書き込みでエラーが発生しました。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの TEMP キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダの書き込み権限を確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の OPTION セクションに指定されている SPLOUTLINELIMIT キーの値を大きくして再試行してください。

詳細コード

490

KEYY491-S

EUR Print Service がインストールされていません。詳細コード = [nnnnnn]

要因

次の要因が考えられます。

- レジストリが不正です。nnnnnn は、レジストリの詳細コードを示します。詳細コードについては、「1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード」を参照してください。
- EUR Print Manager - Report Server が正しくインストールされていません。

対策

EUR Print Service が正しくインストールされているかを確認してください。

詳細コード

491

KEYY492-S

レジストリに不正があります。詳細コード = [nnnnnn]

要因

レジストリが不正です。nnnnnn は、レジストリの詳細コードを示します。詳細コードについては、「1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード」を参照してください。

対策

EUR Print Manager - Report Server が正しくインストールされているかを確認してください。

詳細コード

492

KEYY493-S

サービスを停止できません。

要因

サービスの停止中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

EUR Print Manager - Report Server が正しくインストールされているかを確認してください。

KEYY494-E

拠点サーバが UNIX/Linux の場合は使用できません。

要因

拠点サーバが UNIX/Linux 環境のため、エラーが発生しました。

対策

拠点サーバが UNIX/Linux 環境の場合、次の操作はできません。

- 拠点サーバでの印刷
- 拠点プリンタクラスの設定
- 帳票振り分け定義の設定
- 拠点プリンタクラスの一覧取得
- 拠点プリンタの一覧取得
- 拠点プリンタのトレイの一覧取得

詳細コード

494

KEYY495-E

蓄積管理ユーザ定義ファイルの読み込みに失敗しました。

要因

蓄積管理ユーザ定義ファイルが読み込めません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLS.ini) の PATH セクションの CONF キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ファイルの読み込み権限を確認してください。

詳細コード

495

1.2.6 KEEY501 ~ KEEY599 のメッセージ

KEEY501-E

プロパティ (プロパティ名) の指定値に誤りがあります。

要因

プロパティの指定値が不正です。

対策

プロパティの指定を見直してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-501

RS - Java 起動部品
501

KEEY502-E

プロパティ (プロパティ名) が指定されていません。

要因

必須のプロパティの値が指定されていません。

対策

プロパティの指定を見直してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-502

RS - Java 起動部品
502

KEEY503-E

原因不明のエラーで処理が中断されました。拠点サーバの状態を確認してください。

1. メッセージ

要因

- 拠点サーバとのデータ送受信中にエラーが発生したため、処理が中断されました。
- バッファが不足したため、ソケット通信でエラーが発生しました。

対策

- EUR Print Manager - Report Server が起動されているかを確認してください。
- 環境設定ファイル (EURPMLSADP.ini) の OPTION セクションに指定されている SOCKBUFFSIZE キーの値を小さく (8 ~ 64) して再試行してください。
なお、指定した値によっては、通信性能が変わることがあります。通信性能が劣化する場合は値を変更してチューニングしてください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-503

RS - Java 起動部品
503

KEYY504-E

印刷開始ページの入力値が印刷終了ページの入力値より大きいです。

要因

- RS-ActiveX 起動部品の場合
PrintStartPage プロパティ (印刷開始ページ) の指定値が、PrintEndPage プロパティ (印刷終了ページ) の指定値よりも大きい。
- RS-Java 起動部品の場合
setPrintStartPage メソッド (印刷開始ページ) の指定値が、setPrintEndPage メソッド (印刷終了ページ) の指定値よりも大きい。

対策

指定値が正しいかを確認するため、システム管理者に連絡してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-504

RS - Java 起動部品
504

KEYY505-S

環境設定ファイルに不正があります。詳細コード = [nnnnnn]

要因

次の要因が考えられます。

- 環境設定ファイルがありません。
- 環境設定ファイルに読み込み権限がありません。

- 環境設定ファイルの必須項目が指定されていません。

対策

詳細コード (nnnnnn) に従って、環境設定ファイル (EURPMLSADP.ini) を見直してください。詳細コードについては、「1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード」を参照してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-505

RS - Java 起動部品
505

KEYY506-S

ログファイルの書き込みに失敗しました。

要因

ログファイルに書き込めません。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLSADP.ini) の ERROR セクションの LOGFILE キーに指定されているフォルダを確認してください。
- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダおよびファイルの書き込み権限を確認してください。

注

EUR Print Manager - Adapter の実行ユーザーがインターネットゲストアカウント (IUSR_XXXXX) の場合、ログファイル (EURPMADP.log) のデフォルトの出力先 (EUR Print Manager - Adapter のインストールフォルダ下の Log フォルダ) には書き込み権限がありません。インターネットゲストアカウントに書き込み権限を与えるか、インターネットゲストアカウントに書き込み権限がある別のフォルダを指定してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-506

RS - Java 起動部品
506

KEYY507-E

拠点サーバへの接続に失敗しました。

要因

EUR Print Manager との通信でエラーが発生しました。

1. メッセージ

対策

- プロパティの指定を見直してください。
- 環境設定ファイル (EURPMLSADP.ini) の IPADDRESS セクションの EURPMLS キーに指定されている IP アドレスを確認してください。
- EUR Print Manager - Report Server が起動されているかを確認してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-507

RS - Java 起動部品
507

KEYY508-I

ジョブを起動しました。

要因

指定したジョブが起動しました。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-508

RS - Java 起動部品
508

KEYY509-I

ジョブを終了しました。

要因

指定したジョブが終了しました。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-509

RS - Java 起動部品
509

KEYY510-S

メモリ不足が発生しました。

要因

メモリが不足しています。

対策

- ほかのアプリケーションを終了してください。

- メモリを増設してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-510

RS - Java 起動部品
510

KEEY511-E

通信タイムアウトが発生しました。

要因

通信中にタイムアウトになりました。

対策

- 環境設定ファイル (EURPMLSADP.ini) の TIMEOUT セクションの各キーに指定されている値を修正してください。
- EUR Print Manager - Report Server が起動されているかを確認してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-511

RS - Java 起動部品
511

KEEY512-S

システムエラーが発生しました。

要因

次の要因が考えられます。

- 初期化中に内部処理でエラーが発生しました。
- データの送受信中に内部処理でエラーが発生しました。
- 内部テーブルの操作中に内部処理でエラーが発生しました。

対策

ログファイルを採取して、システム管理者に連絡してください。ログファイルについては、マニュアル「EUR Print Manager 帳票出力」を参照してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-512

RS - Java 起動部品
512

KEYY513-E

蓄積ファイル一覧取得処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

蓄積ファイル一覧を取得する処理でエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

RS - ActiveX 起動部品

-513

RS - Java 起動部品

513

KEYY515-E

プリンタクラス一覧取得処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

プリンタクラス一覧を取得する処理でエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

RS - ActiveX 起動部品

-515

RS - Java 起動部品

515

KEYY516-E

プリンター一覧取得処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

プリンター一覧を取得する処理でエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-516

RS - Java 起動部品
516

KEEY517-E

トレイ一覧取得処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

トレイ一覧を取得する処理でエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-517

RS - Java 起動部品
517

KEEY518-E

蓄積ファイルの取得処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

蓄積ファイルを取得する処理でエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-518

RS - Java 起動部品
518

KEEY519-E

蓄積ファイルの印刷処理でエラーが発生しました。(nnn)

1. メッセージ

要因

蓄積ファイルを印刷する処理でエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

100 ~ 199 : EURPMCL.log , EURPMPrintAX.log , EURPMPreViewAX.log

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

RS - ActiveX 起動部品

-519

RS - Java 起動部品

519

KEYY520-E

蓄積ファイルの属性取得処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

蓄積ファイルの属性を取得する処理でエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

RS - ActiveX 起動部品

-520

RS - Java 起動部品

520

KEYY521-E

蓄積ファイルの属性設定処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

蓄積ファイルの属性を設定する処理でエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

RS - ActiveX 起動部品

-521

RS - Java 起動部品

521

KEEY522-E

蓄積ファイルの削除処理でエラーが発生しました。(nnn)

要因

蓄積ファイルを削除する処理でエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

RS - ActiveX 起動部品

-522

RS - Java 起動部品

522

KEEY523-E

蓄積ファイルの初期化に失敗しました。

要因

蓄積ファイルを初期化できません。

対策

- ディスクの空き容量を確認してください。
- フォルダおよびファイルの書き込み権限を確認してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品

-523

RS - Java 起動部品

523

KEEY524-E

蓄積ファイルの作成に失敗しました。

要因

蓄積ファイルを作成できません。

対策

- ディスクの空き容量を確認してください。

1. メッセージ

- フォルダの書き込み権限を確認してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-524

RS - Java 起動部品
524

KEYY525-E

拠点サーバで接続数が限界値をオーバーしました。

要因

同時に接続できる拠点サーバの最大数を超えています。

対策

再度実行してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-525

RS - Java 起動部品
525

KEYY526-S

レジストリに不正があります。詳細コード = [nnnnnn]

要因

レジストリの内容に不正があります。nnnnnn は、レジストリの詳細コードを示します。詳細コードについては、「1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード」を参照してください。

対策

EUR Print Manager - Report Server Adapter が正しくインストールされているかを確認してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-526

RS - Java 起動部品
526

KEYY527-E

指定された蓄積ファイルはほかの人が使用中です。

要因

指定した蓄積ファイルはほかのユーザーが使用しています。

対策

ほかのユーザーが蓄積ファイルの操作処理を終了してから、再度実行してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-527

RS - Java 起動部品
527

KEEY528-E

属性値設定プロパティが一つも指定されていません。

要因

蓄積ファイルの属性設定メソッドを呼び出しましたが、属性値設定プロパティが一つも設定されていません。

対策

属性値設定プロパティは、必ず一つ設定してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-528

RS - Java 起動部品
528

KEEY529-E

クライアントでコネクション数が限界値をオーバーしました。

要因

同時に接続できるクライアントの最大数を超過しています。

対策

再度実行してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-529

RS - Java 起動部品
529

KEEY531-E

蓄積ファイルのデータ取得処理でエラーが発生しました。(nnn)

1. メッセージ

要因

蓄積ファイルを取得する処理でエラーが発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

RS - ActiveX 起動部品

-531

RS - Java 起動部品

531

KEYY532-W

蓄積ファイル一覧取得処理で警告が発生しました。(nnn)

要因

蓄積ファイル一覧を取得する処理で警告が発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

RS - ActiveX 起動部品

-532

RS - Java 起動部品

532

KEYY533-W

蓄積ファイルの取得処理で警告が発生しました。(nnn)

要因

蓄積ファイルを取得する処理で警告が発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

RS - ActiveX 起動部品

-533

RS - Java 起動部品
533

KEEY534-W

蓄積ファイルの印刷処理で警告が発生しました。(nnn)

要因

蓄積ファイルを印刷する処理で警告が発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-534

RS - Java 起動部品
534

KEEY535-W

蓄積ファイルの属性取得処理で警告が発生しました。(nnn)

要因

蓄積ファイルの属性を取得する処理で警告が発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

RS - ActiveX 起動部品
-535

RS - Java 起動部品
535

KEEY536-W

蓄積ファイルの属性設定処理で警告が発生しました。(nnn)

要因

蓄積ファイルの属性を設定する処理で警告が発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

1. メッセージ

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

RS - ActiveX 起動部品

-536

RS - Java 起動部品

536

KEYY537-W

蓄積ファイルの削除処理で警告が発生しました。(nnn)

要因

蓄積ファイルを削除する処理で警告が発生しました。

対策

詳細コード (nnn) に対応するプログラムのログファイルを参照してください。

詳細コードに対応するログファイルを次に示します。

401 ~ 499 : EURPMLS.log

終了コード

RS - ActiveX 起動部品

-537

RS - Java 起動部品

537

KEYY538-E

指定されたジョブ ID 検索値の数が上限値を超えています。

要因

統合対象の蓄積ファイルの数が、上限の 10,000 ファイルを超えています。

対策

統合対象の蓄積ファイルの数を減らして、再度実行してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品

-538

RS - Java 起動部品

538

KEYY540-S

An attempt to load string resource DLL has failed. Error:[nnn]

要因

メソッドの実行時に、内部処理でエラーが発生しました。
なお、nnn には保守情報が表示されます。

対策

EUR Print Manager - Report Server Adapter をインストールし直してください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品

-540

RS - Java 起動部品

540

KEYY541-E

拠点サーバの EUR Print Manager - Report Server のバージョンが不正です。

要因

EUR Print Manager - Report Server と EUR Print Manager - Report Server Adapter のバージョンが一致していません。

対策

EUR Print Manager - Report Server と EUR Print Manager - Report Server Adapter のバージョンを同じにしてください。

終了コード

RS - ActiveX 起動部品

-541

RS - Java 起動部品

541

1.2.7 KEYY601 ~ KEYY699 のメッセージ

KEYY601-E

例外が発生しました。

要因

Java 起動部品を呼び出したときにエラーが発生しました。

対策

Java 起動部品の設定内容を見直してください。

終了コード

601

1. メッセージ

KEEY602-S

システムエラーが発生しました。(システムエラーメッセージ)

要因

Java 起動部品を呼び出したときに、内部処理でエラーが発生しました。

対策

出力されたメッセージを記録し、システム管理者に調査を依頼してください。

終了コード

602

KEEY603-S

システムエラーが発生しました。(システムエラーメッセージ)

要因

COBOL 起動部品を呼び出したときに、内部処理でエラーが発生しました。

対策

出力されたメッセージを記録し、システム管理者に調査を依頼してください。

終了コード

603

1.2.8 KEEY701 ~ KEEY799 のメッセージ

KEEY701-E

例外が発生しました。

要因

RS - Java 起動部品で例外が発生しました。

対策

RS - Java 起動部品の呼び出し処理を見直してください。

終了コード

701

KEEY702-E

メソッド(メソッド名)の値が不正です。

要因

次に示す要因が考えられます。

- String 型、または String[] 型を引数とするメソッドに、null が指定されていません。
- String[] 型を引数とするメソッドの要素値に、null が指定されています。

対策

null を指定する場合は、非 null の String 型文字列、または要素値が非 null の String[] 型文字列の配列を引数に指定してください。

終了コード

702

KEEY703-S

システムエラーが発生しました。(システムエラーメッセージ)

要因

RS-Java 起動部品の内部処理で例外が発生しました。

対策

出力されたメッセージを記録して、システム管理者に調査を依頼してください。

終了コード

703

1.2.9 KEEY801 ~ KEEY899 のメッセージ

KEEY801-E

コマンド実行時にエラーが発生しました。(xxx)

要因

eurpmlsc コマンドの実行時にエラー (xxx) が発生しました。

対策

(xxx) には EUR Print Manager - Report Server Adapter の詳細メッセージが出力されません。(xxx) に示すメッセージ ID に従って、オプションの設定を見直してください。詳細メッセージについては、「1.2.6 KEEY501 ~ KEEY599 のメッセージ」を参照してください。

終了コード

8

KEEY802-E

不明なオプション (オプション名) が指定されました。

要因

存在しないオプションが指定されました。

対策

オプション名の指定に誤りがないかどうかを見直してください。

終了コード

8

1. メッセージ

KEYY803-E

(オプション名) オプションの値の指定がありません。

要因

値の指定が必要なオプションに値を指定していません。

対策

オプションに値を指定してください。

終了コード

8

KEYY804-E

(オプション名) オプションの値が不正です。

要因

オプションに指定されている値の形式または範囲に誤りがあります。

対策

- 指定したオプションの値の形式を見直してください。
- 指定したオプションの値の範囲を見直してください。

終了コード

8

KEYY805-E

オプション (オプション名) が指定されていません。

要因

eurpmlsc コマンドの実行時に指定が必須のオプションが指定されていません。

対策

オプションを指定してください。

終了コード

8

KEYY806E

メモリ不足が発生しました。

要因

メモリが不足しています。

対策

ほかのアプリケーションを終了してください。

終了コード

8

1.2.10 KEEY901 ~ KEEY999 のメッセージ

KEEY901-E

コマンド実行時にエラーが発生しました。(xxx)

要因

eurpmc コマンドの実行時にエラー (xxx) が発生しました。

対策

(xxx) には EUR Print Manager - Adapter の詳細メッセージが出力されます。

(xxx) に示す詳細メッセージ ID に従って、オプションの設定を見直してください。

詳細メッセージについては、「1.2.3 KEEY201 ~ KEEY299 のメッセージ」を参照してください。

終了コード

8

KEEY902-E

不明なオプション (オプション名) が指定されました。

要因

存在しないオプションが指定されました。

対策

オプション名の指定に誤りがないかどうかを見直してください。

終了コード

8

KEEY903-E

(オプション名) オプションの値の指定がありません。

要因

値の指定が必要なオプションに値を指定していません。

対策

オプションに値を指定してください。

終了コード

8

KEEY904-E

(オプション名) オプションの値が不正です。

要因

オプションに指定されている値の形式または範囲に誤りがあります。

1. メッセージ

対策

- 指定したオプションの値の形式を見直してください。
- 指定したオプションの値の範囲を見直してください。

終了コード

8

KEEY905-E

オプション (オプション名) が指定されていません。

要因

eurpmc コマンドの実行時に指定が必須のオプションが指定されていません。

対策

指定が必須のオプションを指定してください。

終了コード

8

KEEY906-E

メモリ不足が発生しました。

要因

メモリが不足しています。

対策

ほかのアプリケーションを終了してください。

終了コード

8

KEEY908-W

コマンド実行時に警告が発生しました。(xxx)

要因

eurpmc コマンドの実行時に警告 (xxx) が発生しました。

対策

(xxx) には EUR Print Manager - Adapter の詳細メッセージが出力されます。

(xxx) に示す詳細メッセージ ID に従って、オプションの設定を見直してください。

詳細メッセージについては、「1.2.3 KEEY201 ~ KEEY299 のメッセージ」を参照してください。

終了コード

4

1.3 環境設定ファイルまたはレジストリ不正時の詳細コード

(1) 環境設定ファイル不正時の詳細コード

環境設定ファイルでエラーが発生した場合、次に示すように、メッセージに詳細コードが出力されます。

```
KEYY210-S 環境設定ファイルに不正があります。詳細コード = [nnnnnn]
```

表示される詳細コードとその内容を次に示します。

詳細コード	内 容
210101	[IPADDRESS] セクションの EURPM キーが不正です。

(2) レジストリ不正時の詳細コード

レジストリでエラーが発生した場合、次に示すように、メッセージに詳細コードが出力されます。

```
KEYY159-S レジストリに不正があります。詳細コード = [nnnnnn]
```

表示される詳細コードを次に示します。詳細コードの内容については、管理者へ問い合わせてください。

000001 , 000002 , 000003 , 000004 , 000007 , 000008 , 110001 , 110002 , 110007 ,
210001 , 210002 , 210007 , 310001 , 310002 , 310003 , 310004 , 310007 , 310008 ,
410001 , 410002 , 410007 , 610001 , 610002 , 610007

2

EUR Print Manager でのエラー発生条件

この章では、EUR Print Manager 製品で帳票出力するときのエラー発生条件について説明します。EUR Print Manager 製品で帳票出力するプログラムを構築する場合、動作（条件）とその動作を実行したときに出力されるコードの要因を確認しておくことで、エラーを未然に防げます。

2.1 EUR Print Manager - Client 製品でのエラー発生条件

2.2 EUR Print Manager - Adapter 製品でのエラー発生条件

2.3 EUR Print Manager 製品でのエラー発生条件

2.4 EUR Print Manager - Report Server 製品でのエラー発生条件

2.5 EUR Print Manager - Report Server Adapter 製品でのエラー発生条件

2.1 EUR Print Manager - Client 製品でのエラー発生条件

(1) EUR Print Manager - Client の場合

クライアント PC から帳票出力するとき、どのような動作をすると、どのエラーが発生するのかを次に示します。エラーが発生した場合、該当するコードを出力先で確認できます。コードの内容については、「1.2 メッセージ一覧」を参照してください。

表 2-1 EUR Print Manager - Client でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先	印刷方式		EPF 形式
			自動印刷	対話型印刷	ファイル出力
EUR Print Manager - Client の起動時	133	メッセージ	×	×	×
	134	メッセージ	×	×	×
	135	メッセージ	×	×	×
	150	メッセージ	×	×	×
	159	メッセージ	×	×	×
	161	イベントログおよびログ	×	×	×
	162	イベントログおよびログ	×	×	×
	164	イベントログ	×	×	×

動作	出力 される コード	エラーの 出力先	印刷方式		EPF 形式 ファイル出 力
			自動印 刷	対話型 印刷	
ActiveX 起動部品の場合： PrintPMReport メソッド (クライアント印刷)	101	ログ		×	
Java 起動部品の場合：printReport メソッド (クライアント印刷)	102	ログ			
COBOL 起動部品の場合：PrintReport 関数 (クライアント印刷)	103	ログ			
コマンド起動部品の場合：eurpmc コマンドのオプション /m print (クライアント印刷)	105	メッセージ			
	106	ログ			
	107	ログ			
	108	ログ			
RS-ActiveX 起動部品の場合： PrintSpoolReport メソッド (蓄積クライアント印刷)	109	ログ			
RS-Java 起動部品の場合： printSpoolReport メソッド (蓄積クライアント印刷)	110	ログ			
RS- コマンド起動部品の場合： eurpmlsc コマンドのオプション /m print (蓄積クライアント印刷)	111	ログ			
	112	メッセージ			
	113	メッセージ	×		
	115	ログ			
	117	ログ	×		
	118	メッセージ			
	119	ログ	×		
	119	メッセージ			
	120	メッセージ			
	125	ログ			
	126	メッセージ			
	127	メッセージ			
	128	メッセージ			
	129	メッセージ			
	130	メッセージ			
	139	ログ		×	
	140	ログ		×	
	151	ログ			
	157	ログ			
	163	イベントログおよびログ			

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力 される コード	エラーの 出力先	印刷方式		EPF 形式 ファイル出 力
			自動印 刷	対話型 印刷	
ヘルバ起動時	134	メッセージ	×	×	×
	135	メッセージ	×	×	×
	150	メッセージ	×	×	×
	159	メッセージ	×	×	×
ヘルバクライアント印刷（自動印刷時）	101	メッセージ		×	
	110	メッセージ			
	118	メッセージ			
	119	メッセージ			
	126	メッセージ			
	127	メッセージ			
	128	メッセージ			
	129	メッセージ			
	130	メッセージ			
	139	メッセージ			
ヘルバクライアント印刷（プレビュー 起動時）	110	メッセージ			
	112	メッセージ			
	119	メッセージ			
ヘルバクライアント印刷（対話型印刷 実行時）	110	メッセージ			
	118	メッセージ			
	119	メッセージ			
	126	メッセージ			
	127	メッセージ			
	128	メッセージ			
	129	メッセージ			
	130	メッセージ			
	163	イベントロ グおよびロ グ			

動作	出力 される コード	エラーの 出力先	印刷方式		EPF 形式 ファイル出 力
			自動印 刷	対話型 印刷	
クライアントコマンド実行時	101	メッセージ	×	×	
	110	メッセージ	×	×	
	118	メッセージ	×	×	
	119	メッセージ	×	×	
	126	メッセージ	×	×	
	127	メッセージ	×	×	
	128	メッセージ	×	×	
	129	メッセージ	×	×	
	130	メッセージ	×	×	
	134	メッセージ	×	×	
	135	メッセージ	×	×	
	139	メッセージ	×	×	
	150	メッセージ	×	×	×
	159	メッセージ	×	×	
	163	イベントロ グおよびロ グ	×	×	
	166	メッセージ	×	×	
	167	メッセージ	×	×	
	168	メッセージ	×	×	
	169	メッセージ	×	×	
	170	メッセージ	×	×	
171	メッセージ	×	×		
172	メッセージ	×	×		

(凡例)

：エラー条件が発生する項目です。

×：エラー条件が発生しない項目です。

(2) EUR Print Manager - Client Print ActiveX, および EUR Print Manager - Client Preview ActiveX の場合

Web 上で帳票出力するとき、どのような動作をすると、どのエラーが発生するのかを次に示します。エラーが発生した場合、該当するコードを出力先で確認できます。コードの内容については、「1.2 メッセージ一覧」を参照してください。

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

表 2-2 EUR Print Manager - Client Print ActiveX , および EUR Print Manager - Client Preview ActiveX でのエラー発生条件

動作	出力 される コード	エラー の出力先	印刷方式		EPF 形式 ファイル出 力
			自動印 刷	対話型 印刷	
EUR Print Manager - Client 起動時 (ActiveX ロード時)	102	メッセージ	×	×	×
	150	メッセージ	×	×	×
	135	メッセージ	×	×	×
PrintEPF (印刷時)	104	メッセージ			
	105	メッセージ			
	110	メッセージ			
	112	メッセージ			
	118	メッセージ			
	119	メッセージ			
	126	メッセージ			
	127	メッセージ			
	128	メッセージ			
	129	メッセージ			
	130	メッセージ			
	132	メッセージ		×	
	138	メッセージ		×	
	135	メッセージ			
	136	ログ			
	137	ログ			
	142	メッセージ			
	143	メッセージ			
	144	メッセージ			
	145	メッセージ			
	146	メッセージ		×	
	148	メッセージ			
	149	メッセージ			
	153	メッセージ			
	154	リターンと ログ			
	155	メッセージ			
165	メッセージ				

動作	出力 される コード	エラー の出力先	印刷方式		EPF 形式 ファイル出 力
			自動印 刷	対話型 印刷	
PreviewEPF (プレビュー時)	105	メッセージ			
	110	メッセージ			
	112	メッセージ			
	119	メッセージ			
	135	メッセージ			
	136	ログ			
	137	ログ			
	142	メッセージ			
	143	メッセージ			
	144	メッセージ			
	145	メッセージ			
	153	メッセージ			
	165	メッセージ			
	終了時 (ActiveX アンロード時)	105	メッセージ		
112		メッセージ			

(凡例)

- : エラー条件が発生する項目です。
- × : エラー条件が発生しない項目です。

2.2 EUR Print Manager - Adapter 製品でのエラー発生条件

業務アプリケーションと連携して帳票出力するとき、どのような動作をすると、どのエラーが発生するのかを次に示します。エラーが発生した場合、該当するコードを出力先で確認できます。コードの内容については、「1.2 メッセージ一覧」を参照してください。

表 2-3 EUR Print Manager - Adapter 製品でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
各プロパティ指定時	210	例外
	211	例外
	215	例外
	217	例外
	247	例外
コマンド起動部品固有（コマンド解析時）	902	stderr と exit コード
	903	stderr と exit コード
	904	stderr と exit コード
	905	stderr と exit コード
	906	stderr と exit コード

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
ActiveX 起動部品の場合：GetDestinationList メソッド（出力先一覧取得）	208	例外
Java 起動部品の場合：getDestinationList メソッド（出力先一覧取得）	210	例外
COBOL 起動部品の場合：GetDestinationList 関数，または GetDestinationList2 関数（出力先一覧取得）	211	例外
コマンド起動部品の場合：eurpmc コマンドのオプション /m getdest（出力先一覧取得）	212	例外
	213	ログ
	214	ログ
	215	例外
	216	例外
	217	例外
	218	例外
	237	例外
	247	例外
	273	例外
	601	例外
	602	例外
	603	例外
	901	stderr と exit コード

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
ActiveX 起動部品の場合：GetPrinterClassList メソッド（プリンタクラス一覧取得）	205	例外
Java 起動部品の場合：getPrinterClassList メソッド（プリンタクラス一覧取得）	206	例外
COBOL 起動部品の場合：GetPrinterClassList 関数，または GetPrinterClassList2 関数（プリンタクラス一覧取得）	208	例外
コマンド起動部品の場合：eurpmc コマンドのオプション /m getprclass（プリンタクラス一覧取得）	210	例外
	211	例外
	212	例外
	213	ログ
ActiveX 起動部品の場合： GetPMPrinterClassList メソッド（印刷管理サーバプリンタクラス一覧取得）	214	ログ
Java 起動部品の場合：getPMPrinterClassList メソッド（印刷管理サーバプリンタクラス一覧取得）	215	例外
COBOL 起動部品の場合： GetPMPrinterClassList 関数（印刷管理サーバプリンタクラス一覧取得）	216	例外
コマンド起動部品の場合：/m getpmprclass（印刷管理サーバプリンタクラス一覧取得）	217	例外
	219	例外
	237	例外
	238	例外
	247	例外
	273	例外
	601	例外
	602	例外
	603	例外
	901	stderr と exit コード

動作	出力されるコード	エラーの出力先
ActiveX 起動部品の場合：GetPrinterList メソッド (プリンター一覧取得)	205	例外
Java 起動部品の場合：getPrinterList メソッド (プリンター一覧取得)	206	例外
COBOL 起動部品の場合：GetPrinterList 関数 (プリンター一覧取得)	208	例外
COBOL 起動部品の場合：GetPrinterList 関数 (プリンター一覧取得)	210	例外
コマンド起動部品の場合：eurpmc コマンドのオプション /m getpr (プリンター一覧取得)	211	例外
	212	例外
ActiveX 起動部品の場合：GetPMPrinterList メソッド (印刷管理サーバプリンター一覧取得)	213	ログ
Java 起動部品の場合：getPMPrinterList メソッド (印刷管理サーバプリンター一覧取得)	214	ログ
COBOL 起動部品の場合：GetPMPrinterList 関数 (印刷管理サーバプリンター一覧取得)	215	例外
COBOL 起動部品の場合：GetPMPrinterList 関数 (印刷管理サーバプリンター一覧取得)	216	例外
コマンド起動部品の場合：/m getpmpr (印刷管理サーバプリンター一覧取得)	217	例外
	255	例外
	237	例外
	238	例外
	247	例外
	273	例外
	601	例外
	602	例外
	603	例外
	901	stderr と exit コード

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
ActiveX 起動部品の場合：GetTrayList メソッド (トレイ一覧取得)	205	例外
Java 起動部品の場合：getTrayList メソッド (トレイ一覧取得)	206	例外
COBOL 起動部品の場合：GetTrayList 関数 (トレイ一覧取得)	208	例外
コマンド起動部品の場合：eurpmc コマンドのオプション /m gettray (トレイ一覧取得)	210	例外
	211	例外
	212	例外
ActiveX 起動部品の場合：GetPMTrayList メソッド (印刷管理サーバトレイ一覧取得)	213	ログ
Java 起動部品の場合：getPMTrayList メソッド (印刷管理サーバトレイ一覧取得)	214	ログ
COBOL 起動部品の場合：GetPMTrayList 関数 (印刷管理サーバトレイ一覧取得)	215	例外
コマンド起動部品の場合：/m getpmtray (印刷管理サーバトレイ一覧取得)	216	例外
	217	例外
	256	例外
	237	例外
	238	例外
	247	例外
	273	例外
	601	例外
	602	例外
	603	例外
	901	stderr と exit コード
ActiveX 起動部品の場合：GetPrintAXVersion メソッド (EURPM-CL-AX バージョン番号取得)	210	例外
Java 起動部品の場合：getPrintAXVersion メソッド (EURPM-CL-AX バージョン番号取得)	211	例外
	213	ログ
	214	ログ
	217	例外
	247	例外
	273	例外
	601	例外
	602	例外

動作	出力されるコード	エラーの出力先
ActiveX 起動部品の場合：GetPrintAXClassID メソッド (EURPM-CL-AX クラス ID 取得) Java 起動部品の場合：getPrintAXClassID メソッド (EURPM-CL-AX クラス ID 取得)	210	例外
	211	例外
	213	ログ
	214	ログ
	217	例外
	247	例外
	273	例外
	601	例外
	602	例外
ActiveX 起動部品の場合：GetPreviewAXVersion メソッド (EURPM-CL-PVX バージョン番号取得) Java 起動部品の場合：getPreviewAXVersion (EURPM-CL-PVX バージョン番号取得)	210	例外
	211	例外
	213	ログ
	214	ログ
	217	例外
	247	例外
	273	例外
	601	例外
	602	例外
ActiveX 起動部品の場合：GetPreviewAXClassID メソッド (EURPM-CL-PVX クラス ID 取得) Java 起動部品の場合：getPreviewAXClassID (EURPM-CL-PVX クラス ID 取得)	210	例外
	211	例外
	213	ログ
	214	ログ
	217	例外
	247	例外
	273	例外
	601	例外
	602	例外

EUR Print Manager - Adapter 製品でのエラー発生条件を、印刷方式別に表 2-4 に示します。なお、表見出しの番号は次に示す印刷方式に対応しています。

表見出しの番号	対応する印刷方式
1	拠点サーバ印刷 (EPF 形式ファイル)
2	拠点サーバ印刷 (EUR 形式ファイル)
3	クライアント印刷

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

表見出しの番号	対応する印刷方式
4	蓄積印刷
5	直接印刷
6	クライアント配布印刷
7	PDF 形式ファイル出力
8	EPF 形式ファイル出力
9	複数 EPF 形式ファイル統合出力
10	EUR 形式ファイル出力
11	Excel 形式ファイル出力

表 2-4 EUR Print Manager - Adapter 製品でのエラー発生条件（印刷方式別）

動作	出力されるコード	エラーの出力先	印刷方式													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
ActiveX 起動部品の場合： PrintPMReport メソッド（拠点サーバ印刷 / クライアント印刷 / 蓄積印刷 / 直接印刷 / クライアント配布印刷） OutputPDFReport メソッド（PDF 形式ファイル出力） OutputEPFReport メソッド（EPF 形式ファイル出力） OutputMergeEPFReport メソッド（複数 EPF 形式ファイル統合出力） OutputEURReport メソッド（EUR 形式ファイル出力） OutputXLSXReport メソッド（Excel 形式ファイル出力）	201	例外														
	202	例外														
	203	例外						×				×				
	204	例外						×				×				
	207	例外			×			×	×	×	×	×	×	×	×	×
	208	例外														
	209	例外								×	×	×	×	×	×	×
	210	例外														
	211	例外														
	212	例外														
	213	ログ														
	214	ログ														
	216	例外														
	217	例外														

動作	出力されるコード	エラーの出力先	印刷方式											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
Java 起動部品の場合： printReport メソッド（拠点サーバ印刷／クライアント印刷／蓄積印刷／直接印刷／クライアント配布印刷） outputPDFReport メソッド，または getPDFReport メソッド（PDF 形式ファイル出力） outputEPFReport メソッド，または getEPFReport メソッド（EPF 形式ファイル出力） outputMergeEPFReport メソッド（複数 EPF 形式ファイル統合出力） outputEURReport メソッド，または getEURReport メソッド（EUR 形式ファイル出力） outputXLXSReport メソッド，または getXLXSReport メソッド（Excel 形式ファイル出力）	221	例外												
	222	例外	×	×			×		×	×	×	×	×	×
	223	例外	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×
	224	例外	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×
	225	例外	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×
	226	例外	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×
	227	例外	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×
	228	例外	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×
	229	例外	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×
	230	例外	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×
	231	例外	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×
	232	例外	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×
	233	例外							×			×		×
	234	例外							×			×		×

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先	印刷方式										
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
COBOL 起動部品の場合： PrintReport 関数 または PrintReport2 関数 (拠点サーバ印刷/ クライアント印刷/ 蓄積印刷/直接 印刷/クライアント 配布印刷) OutputPDFReport 関数 (PDF 形式 ファイル出力) OutputEPFReport 関数 (EPF 形式 ファイル出力) OutputMergeEPF Report 関数 (複数 EPF 形式ファイル 統合出力) OutputEURReport 関数 (EUR 形式 ファイル出力) OutputXLSXReport 関数 (Excel 形式 ファイル出力)	235	例外	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x
	236	例外	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x
	237	例外									x		
	238	例外			x			x	x	x	x	x	x
	239	例外	x	x		x	x		x	x	x	x	x
	240	例外	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x
	241	例外	x	x	x	x	x	x	x	x	x		x
	242	例外	x	x	x	x	x	x	x	x	x		x
	243	例外	x	x	x	x	x	x	x	x	x		x
	244	例外	x	x	x	x	x	x	x	x	x		x
	245	例外	x	x	x	x	x	x	x	x	x		x
	246	例外	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x
	247	例外											
	248	例外	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x
	249	例外						x			x		
	250	例外						x			x		
	251	例外	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x
	252	例外	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x
	253	例外	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x
	254	例外	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x
257	例外	x	x	x		x	x	x	x	x	x	x	
258	例外	x	x	x		x	x	x	x	x	x	x	
259	例外	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	

動作	出力されるコード	エラーの出力先	印刷方式											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
コマンド起動部品の場合： eurpmc コマンドのオプション /m print (拠点サーバ印刷 / クライアント印刷 / 蓄積印刷 / 直接印刷 / クライアント配布印刷) eurpmc コマンドのオプション /m pdf (PDF 形式ファイル出力) eurpmc コマンドのオプション /m epf (EPF 形式ファイル出力) eurpmc コマンドのオプション /m merge (複数 EPF 形式ファイル統合出力) eurpmc コマンドのオプション /m eur (EUR 形式ファイル出力) eurpmc コマンドのオプション /m xlsx (Excel 形式ファイル出力)	260	例外	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x
	261	例外	x	x	x	x	x				x	x	x	x
	262	例外	x	x	x	x	x				x	x	x	x
	263	例外	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	264	例外	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	269	例外	x	x	x	x	x	x	x	x			x	x
	270	例外	x	x	x	x	x	x	x	x			x	x
	271	例外	x	x	x	x	x	x	x	x			x	x
	272	例外	x	x	x	x	x	x	x	x			x	x
	273	例外												
	274	例外	x	x	x			x	x	x	x	x	x	x
	601	例外												
	602	例外												
	603	例外												
	901	stderr と exit コード												
908	stderr と exit コード													

(凡例)

- ：エラー条件が発生する項目です。
- ×：エラー条件が発生しない項目です。

2.3 EUR Print Manager 製品でのエラー発生条件

拠点サーバから帳票出力するとき、どのような動作をすると、どのエラーが発生するのかを次に示します。エラーが発生した場合、該当するコードを出力先で確認できます。コードの内容については、「1.2 メッセージ一覧」を参照してください。

表 2-5 EUR Print Manager 製品でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
サービス登録時	346	メッセージ
	349	メッセージ
	351	メッセージ
サービス登録解除時	346	メッセージ
	347	メッセージ
	350	メッセージ
サービス操作イベント取得時	344	イベントログ
サービス起動時	322	ログ
	328	ログ
	340	イベントログおよびログ
	341	イベントログおよびログ
	342	イベントログ
	345	イベントログまたは syslog
	346	メッセージ
	347	メッセージ
	348	メッセージ
	352	イベントログまたは syslog
	353	イベントログまたは syslog
	354	イベントログまたは syslog, およびログ
359	イベントログまたは syslog	
388	イベントログまたは syslog	
389	イベントログ	

動作	出力されるコード	エラーの出力先
サービス停止時	327	ログ
	343	イベントログまたは syslog
	346	メッセージ
	347	メッセージ
	390	メッセージ
ActiveX 起動部品の場合：GetDestinationList メソッド (出力先一覧取得) Java 起動部品の場合：getDestinationList メソッド (出力先一覧取得) COBOL 起動部品の場合：GetDestinationList 関数、ま たは GetDestinationList2 関数 (出力先一覧取得) コマンド起動部品の場合：eurpmc コマンドのオブショ ン /m getdest (出力先一覧取得)	301	ログ
	306	ログ
	309	ログ
	314	ログ
	316	ログ
	329	ログ
	355	ログ
	356	ログ
	379	ログ
	382	ログ
ActiveX 起動部品の場合：GetPrinterClassList メソッ ド (プリンタクラス一覧取得) Java 起動部品の場合：getPrinterClassList メソッド (プリンタクラス一覧取得) COBOL 起動部品の場合：GetPrinterClassList 関数、 または GetPrinterClassList2 関数 (プリンタクラス一 覧取得) コマンド起動部品の場合：eurpmc コマンドのオブショ ン /m getprclass (プリンタクラス一覧取得)	301	ログ
	303	ログ
	306	ログ
	308	ログ
	309	ログ
	314	ログ
	316	ログ
	317	ログ
	329	ログ
	335	ログ
	355	ログ
	356	ログ
	379	ログ
382	ログ	

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
ActiveX 起動部品の場合：GetPrinterList メソッド（プリンター一覧取得） Java 起動部品の場合：getPrinterList メソッド（プリンター一覧取得） COBOL 起動部品の場合：GetPrinterList 関数（プリンター一覧取得） コマンド起動部品の場合：eurpmc コマンドのオプション /m getpr（プリンター一覧取得）	301	ログ
	303	ログ
	306	ログ
	308	ログ
	309	ログ
	314	ログ
	316	ログ
	317	ログ
	329	ログ
	335	ログ
	355	ログ
	356	ログ
	379	ログ
	382	ログ
ActiveX 起動部品の場合：GetTrayList メソッド（トレイ一覧取得） Java 起動部品の場合：getTrayList メソッド（トレイ一覧取得） COBOL 起動部品の場合：GetTrayList 関数（トレイ一覧取得） コマンド起動部品の場合：eurpmc コマンドのオプション /m gettray（トレイ一覧取得）	301	ログ
	303	ログ
	306	ログ
	308	ログ
	309	ログ
	314	ログ
	316	ログ
	317	ログ
	329	ログ
	335	ログ
	355	ログ
	356	ログ
	379	ログ
	382	ログ
EURPM 制御コマンド実行時	001	ログ
	002	ログ
	003	ログ
	004	ログ
	005	ログ
	006	ログ
	007	ログ

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
	008	ログ
	009	ログ
	010	ログ
	020	ログ
	021	ログ
	022	ログ
	023	ログ
	024	ログ
	025	ログ
	026	ログ
	027	ログ
	028	ログ
	030	ログ
	031	syslog
	032	syslog
	033	ログ
	034	ログ
	035	イベントログまたは syslog
	036	ログ
	037	ログ
	038	ログ
	039	ログ
	040	ログ
	041	ログ
	042	イベントログまたは syslog
	043	イベントログまたは syslog
	044	イベントログ
	050	ログ

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

EUR Print Manager 製品でのエラー発生条件を、印刷方式別に表 2-6 に示します。なお、表見出しの番号は次に示す印刷方式に対応しています。

表見出しの番号	対応する印刷方式
1	拠点サーバ印刷 (EPF 形式ファイル)
2	拠点サーバ印刷 (EUR 形式ファイル)
3	クライアント印刷
4	蓄積印刷
5	直接印刷
6	クライアント配布印刷
7	PDF 形式ファイル出力
8	EPF 形式ファイル出力
9	複数 EPF 形式ファイル統合出力
10	EUR 形式ファイル出力
11	Excel 形式ファイル出力

表 2-6 EUR Print Manager 製品でのエラー発生条件（印刷方式別）

動作	出力されるコード	エラーの出力先	印刷方式										
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
ActiveX 起動部品の場合： PrintPMReport メソッド（拠点サーバ印刷/クライアント印刷/蓄積印刷/直接印刷/クライアント配布印刷） OutputPDFReport メソッド（PDF 形式ファイル出力） OutputEPFReport メソッド（EPF 形式ファイル出力） OutputMergeEPF Report メソッド（複数 EPF 形式ファイル統合出力） OutputEURReport メソッド（EUR 形式ファイル出力） OutputXLSXReport メソッド（Excel 形式ファイル出力）	301	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x
	302	ログ	x	x	x	x	x	x			x		
	303	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x
	304	ログ									x		
	305	ログ									x		
	306	ログ			x			x	x	x	x	x	x
	307	ログ	x	x		x	x		x	x	x	x	x
	308	ログ			x			x	x	x	x	x	x
	309	ログ											
	310	ログ						x					
	311	ログ	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x
	312	ログ	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x
	313	ログ						x					
	314	ログ	x	x	x	x			x	x		x	
	315	ログ											

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先	印刷方式															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11					
Java 起動部品の場合： printReport メソッド（拠点サーバ印刷 / クライアント印刷 / 蓄積印刷 / 直接印刷 / クライアント配布印刷） outputPDFReport メソッド，または getPDFReport メソッド（PDF 形式ファイル出力） outputEPFReport メソッド，または getEPFReport メソッド（EPF 形式ファイル出力） outputMergeEPFReport メソッド（複数 EPF 形式ファイル統合出力） outputEURReport メソッド，または getEURReport メソッド（EUR 形式ファイル出力） outputXLSXReport メソッド，または getXLSXReport メソッド（Excel 形式ファイル出力）	316	ログ																
	317	ログ			×		×	×	×	×	×	×	×					
	318	ログ	×	×		×	×		×	×	×	×	×	×				
	319	ログ	×		×	×		×	×	×	×	×	×	×				
	320	ログ	×		×	×		×	×	×	×	×	×	×				
	321	ログ	×		×	×		×	×	×	×	×	×	×				
	323	ログ																
	324	ログ	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×				
	325	ログ	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×				
	329	ログ																
	330	ログ	×	×		×	×		×	×	×	×	×	×				
	331	ログ	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×				
	332	ログ	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×				
	333	ログ	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×				
	334	ログ	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×				
	335	ログ			×		×	×	×	×	×		×	×				
	336	ログ							×				×					
	337	ログ							×				×					
	338	ログ	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×				
339	ログ							×				×						

動作	出力されるコード	エラーの出力先	印刷方式																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11						
COBOL 起動部品の場合： PrintReport 関数または PrintReport2 関数（拠点サーバ印刷 / クライアント印刷 / 蓄積印刷 / 直接印刷 / クライアント配布印刷） OutputPDFReport 関数（PDF 形式ファイル出力） OutputEPFReport 関数（EPF 形式ファイル出力） OutputMergeEPF Report 関数（複数 EPF 形式ファイル統合出力） OutputEURReport 関数（EUR 形式ファイル出力） OutputXLSXReport 関数（Excel 形式ファイル出力）	355	ログ																	
	356	ログ																	
	358	ログ							×				×						
	360	ログ									×	×	×	×	×	×			
	363	ログ	×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	×				
	364	ログ	×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	×				
	365	ログ	×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	×				
	366	ログ	×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	×				
	368	ログ		×					×	×	×			×	×				
	369	ログ	×	×	×				×	×	×	×	×	×	×				
	370	ログ	×	×	×				×	×	×	×	×	×	×				
	371	ログ	×	×	×				×	×	×	×	×	×	×				
	372	ログ	×	×	×				×	×	×	×	×	×	×				
	373	ログ	×	×	×				×	×	×	×	×	×	×				
	374	ログ								×				×					
	375	ログ																	
	376	ログ																	
	377	ログ								×				×					×
	378	ログ								×				×					×
	379	ログ																	

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先	印刷方式										
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
コマンド起動部品の場合： eurpmc コマンドのオプション /m print (拠点サーバ印刷 / クライアント印刷 / 蓄積印刷 / 直接印刷 / クライアント配布印刷) eurpmc コマンドのオプション /m pdf (PDF 形式ファイル出力) eurpmc コマンドのオプション /m epf (EPF 形式ファイル出力) eurpmc コマンドのオプション /m merge (複数 EPF 形式ファイル統合出力) eurpmc コマンドのオプション /m eur (EUR 形式ファイル出力) eurpmc コマンドのオプション /m xlsx (Excel 形式ファイル出力)	380	ログ	x	x	x		x	x	x	x	x	x	x
	381	ログ	x	x	x		x	x	x	x	x	x	x
	382	ログ											
	383	ログ	x		x	x		x	x	x	x	x	x
	384	ログ						x			x		x
	385	ログ	x		x	x		x	x	x	x	x	x
	386	ログ						x			x		x
	387	ログ	x	x	x		x	x	x	x	x	x	x
	391	ログ	x	x	x		x	x	x	x	x	x	x
	392	ログ		x				x			x		
	393	ログ						x			x		
	394	ログ						x			x		
	395	ログ	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x
	396	ログ	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x
	397	ログ	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x
	398	ログ	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x
	399	ログ	x	x	x		x	x	x	x	x	x	x

(凡例)

：エラー条件が発生する項目です。

x：エラー条件が発生しない項目です。

2.4 EUR Print Manager - Report Server 製品でのエラー発生条件

帳票出力，または蓄積するとき，どのような動作をすると，どのエラーが発生するのかを次に示します。エラーが発生した場合，該当するコードを出力先で確認できます。コードの内容については，「1.2 メッセージ一覧」を参照してください。

表 2-7 EUR Print Manager - Report Server 製品でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
サービス登録時	448	メッセージ
	451	メッセージ
	453	メッセージ
サービス登録解除時	448	メッセージ
	449	メッセージ
	452	メッセージ
サービス操作イベント取得時	446	イベントログ
サービス起動時	442	イベントログおよびログ
	443	イベントログおよびログ
	444	イベントログ
	447	イベントログ
	448	メッセージ
	449	メッセージ
	450	メッセージ
	454	イベントログ
	455	イベントログ
	456	イベントログおよびログ
	473	ログ
	476	ログ
	478	イベントログ
	491	イベントログ
492	イベントログ	
サービス停止時	445	イベントログ
	448	メッセージ
	449	メッセージ
	475	ログ
	493	メッセージ

動作	出力されるコード	エラーの出力先
RS-ActiveX 起動部品の場合：	402	ログ
GetSpoolFileOutline メソッド (蓄積ファイル一覧取得)	423	ログ
RS-Java 起動部品の場合：getSpoolFileOutline メソッド (蓄積ファイル一覧取得)	424	ログ
RS- コマンド起動部品の場合：eurplsc コマ ンドのオプション /m getoutline (蓄積ファイル 一覧取得)	425	ログ
	426	ログ
	427	ログ
	471	ログ
	477	ログ
	479	ログ
	490	ログ
	492	ログ
RS-ActiveX 起動部品の場合：	402	ログ
GetSpoolFileAttribute メソッド (属性値取得)	423	ログ
RS-Java 起動部品の場合：		
getSpoolFileAttribute メソッド (属性値取得)	424	ログ
RS- コマンド起動部品の場合：eurplsc コマ ンドのオプション /m getattr (属性値取得)	425	ログ
	426	ログ
	427	ログ
	431	ログ
	436	ログ
	460	ログ
	471	ログ
	477	ログ
	479	ログ
	492	ログ

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
RS-ActiveX 起動部品の場合： SetSpoolFileAttribute メソッド (属性値設定)	402	ログ
RS-Java 起動部品の場合： setSpoolFileAttribute メソッド (属性値設定)	423	ログ
RS- コマンド起動部品の場合：eurpmlsc コマ ンドのオプション /m setattr (属性値設定)	424	ログ
	425	ログ
	426	ログ
	427	ログ
	431	ログ
	461	ログ
	471	ログ
	477	ログ
	479	ログ
	492	ログ
RS-ActiveX 起動部品の場合：GetSpoolFile メ ソッド (蓄積ファイル取得)	402	ログ
RS-Java 起動部品の場合：getSpoolFile メソッ ド (蓄積ファイル取得), memgetSpoolFile メ ソッド (蓄積ファイルデータ取得)	423	ログ
RS- コマンド起動部品の場合：eurpmlsc コマ ンドのオプション /m get (蓄積ファイル取得)	424	ログ
	425	ログ
	426	ログ
	427	ログ
	431	ログ
	435	ログ
	460	ログ
	471	ログ
	477	ログ
	479	ログ
	484	ログ
	485	ログ
	486	ログ
	492	ログ
EURPM-RS 制御コマンド実行時	001	ログ
	002	ログ
	003	ログ
	004	ログ
	020	ログ
	021	ログ
	022	ログ

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
	023	ログ
	024	ログ
	027	ログ
	028	ログ
	030	ログ
	031	syslog
	032	syslog
	033	ログ
	034	ログ
	035	イベントログまたは syslog
	040	ログ
	041	ログ
	044	イベントログ
	050	ログ
	051	ログ
	052	ログ
	053	ログ
	054	ログ

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

EUR Print Manager - Report Server 製品でのエラー発生条件を、表 2-8 に示します。なお、表見出しの番号は次に示す印刷方式または蓄積操作に対応しています。

表見出しの番号	対応する印刷方式または蓄積操作
1	拠点サーバ印刷 (EPF 形式ファイル)
2	拠点サーバ印刷 (EUR 形式ファイル)
3	クライアント印刷
4	蓄積印刷
5	PDF 形式ファイル出力
6	EPF 形式ファイル出力
7	EUR 形式ファイル出力
8	蓄積拠点サーバ印刷
9	蓄積クライアント印刷
10	蓄積ファイル一覧取得
11	蓄積ファイル属性値取得
12	蓄積ファイル属性値変更
13	蓄積ファイル削除
14	蓄積ファイル一括削除

表 2-8 EUR Print Manager - Report Server 製品でのエラー発生条件（印刷方式別および蓄積操作別）

動作	出力されるコード	エラーの出力先	EUR Print Manager からの要求 EUR Print Manager - Report Server Adapter からの要求														
			印刷方式									蓄積操作					
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
ActiveX 起動部品の場合： PrintPMR Report メソッド (拠点サーバ印刷/蓄積) Java 起動部品の場合： printReport メソッド (拠点サーバ印刷/蓄積)	401	ログ			x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	402	ログ		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	403	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	404	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	405	ログ			x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	406	ログ			x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	407	ログ			x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	408	ログ		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	409	ログ		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	410	ログ		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	411	ログ		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	412	ログ		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	413	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	414	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	415	ログ		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	416	ログ			x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	417	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	418	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	419	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	420	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	421	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	422	ログ		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	423	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先	EUR Print Manager からの要求 EUR Print Manager - Report Server Adapter からの要求													
			印刷方式							蓄積操作						
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
COBOL 起動部品 の場合： PrintReport 関数ま たは PrintReport2 関数 (拠点サーバ 印刷/ 蓄積)	424	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	425	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	426	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	427	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	428	ログ	x	x	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	430	ログ	x	x	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	433	ログ			x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	436	ログ	x	x	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	437	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	438	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	439	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	440	ログ		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	441	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	457	ログ	x	x	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	458	ログ	x	x	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	459	ログ	x	x	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	
461	ログ	x	x	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x		
462	ログ	x	x	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x		

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先	EUR Print Manager からの要求 EUR Print Manager - Report Server Adapter からの要求													
			印刷方式							蓄積操作						
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
コマンド起動部品の場合： eurpme コマンドのオプション /m print (拠点サーバ印刷/蓄積)	463	ログ		x	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	464	ログ		x	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	467	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	468	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	469	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	470	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	472	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	477	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	479	ログ			x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	480	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	481	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	482	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	483	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	488	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	489	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	491	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	492	ログ	x		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
494	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x		
495	ログ	x	x	x	x	x	x	x								

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先	EUR Print Manager からの要求 EUR Print Manager - Report Server Adapter からの要求													
			印刷方式							蓄積操作						
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
RS-Active X 起動部品の場合： PrintSpoolReport メソッド (蓄積拠点サーバ印刷 / 蓄積クライアント印刷) RS-Java 起動部品の場合： printSpoolReport メソッド (蓄積拠点サーバ印刷 / 蓄積クライアント印刷)	401	ログ	x	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x	x
	402	ログ	x	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x	x
	404	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x	x
	405	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x	x
	406	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x	x
	407	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x	x
	408	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x	x
	409	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x	x
	410	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x	x
	411	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x	x
	412	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x	x
	415	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x	x
	416	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x	x
	420	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x	x
	421	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x	x
422	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x	x	
423	ログ	x	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x	x	

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先	EUR Print Manager からの要求 EUR Print Manager - Report Server Adapter からの要求														
			印刷方式							蓄積操作							
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
RS- コマンド起動 部品の場合： eurpmlsc コマンド のオプション/m print (蓄積 拠点サーバ 印刷/蓄積 クライアント 印刷)	424	ログ	x	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x	x	
	425	ログ	x	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x	x	
	426	ログ	x	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x	x	
	427	ログ	x	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x	x	
	431	ログ	x	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x	x	
	432	ログ	x	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x	x	
	433	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x	x	
	434	ログ	x	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x	x	
	440	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x	x	x	x	x	x	
	458	ログ	x	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x	x	
	459	ログ	x	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x	x	
	460	ログ	x	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x	x	
	461	ログ	x	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x	x	
	462	ログ	x	x	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x	x
	463	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x		x	x	x	x	x
	464	ログ	x	x	x	x	x	x	x		x		x	x	x	x	x
	471	ログ	x	x	x	x	x	x	x				x	x	x	x	x
	477	ログ	x	x	x	x	x	x	x				x	x	x	x	x
	479	ログ	x	x	x	x	x	x	x				x	x	x	x	x
	484	ログ	x	x	x	x	x	x	x				x	x	x	x	x
485	ログ	x	x	x	x	x	x	x				x	x	x	x	x	
486	ログ	x	x	x	x	x	x	x				x	x	x	x	x	
492	ログ	x	x	x	x	x	x	x				x	x	x	x	x	
494	ログ	x	x	x	x	x	x	x				x	x	x	x	x	

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先	EUR Print Manager からの要求 EUR Print Manager - Report Server Adapter からの要求													
			印刷方式									蓄積操作				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
RS-Active X 起動部品の場合： DeleteSpoolFile メソッド (蓄積ファイル削除 / 期限切れ蓄積ファイル一括削除)	402	ログ	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		
	423	ログ	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		
	424	ログ	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		
	425	ログ	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		
	426	ログ	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		
	427	ログ	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		
	431	ログ	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		x
	429	ログ	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		
	471	ログ	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		
	477	ログ	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		
RS-Java 起動部品の場合： deleteSpoolFile メソッド (蓄積ファイル削除 / 期限切れ蓄積ファイル一括削除)	479	ログ	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		
	492	ログ	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		
RS- コマンド起動部品の場合： eurpmlsc コマンドのオプション /m del (蓄積ファイル削除 / 期限切れ蓄積ファイル一括削除)																

(凡例)

- : エラー条件が発生する項目です。
- × : エラー条件が発生しない項目です。

2.5 EUR Print Manager - Report Server Adapter 製品でのエラー発生条件

蓄積ファイルを操作するとき、どのような動作をすると、どのエラーが発生するのかを次に示します。エラーが発生した場合、該当するコードを出力先で確認できます。コードの内容については、「1.2 メッセージ一覧」を参照してください。

表 2-9 EUR Print Manager - Report Server Adapter 製品でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
各プロパティ指定時	505	例外
	506	例外
	510	例外
	512	例外
	526	例外
	702	例外
コマンド起動部品固有（コマンド解析時）	802	stderr と exit コード
	803	stderr と exit コード
	804	stderr と exit コード
	805	stderr と exit コード
	806	stderr と exit コード

動作	出力されるコード	エラーの出力先
RS-ActiveX 起動部品の場合：	501	例外
GetSpoolFileOutline メソッド (蓄積ファイル一覧取得)	502	例外
RS-Java 起動部品の場合：getSpoolFileOutline メソッド (蓄積ファイル一覧取得)	503	例外
RS-コマンド起動部品の場合：eurpmlsc コマンドのオプション /m getoutline (蓄積ファイル一覧取得)	505	例外
	506	例外
	507	例外
	508	例外
	509	例外
	510	例外
	511	例外
	512	例外
	513	例外
	525	例外
	526	例外
	532	例外
	540	例外
	701	例外
	703	例外
	801	stderr と exit コード

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
RS-ActiveX 起動部品の場合： GetSpoolFileAttribute メソッド（属性値取得）	501	例外
RS-Java 起動部品の場合：getSpoolFileAttribute メソッド（属性値取得）	502	例外
RS- コマンド起動部品の場合：eurpmlsc コマンド のオプション /m getattr（属性値取得）	503	例外
	505	例外
	506	例外
	507	例外
	508	例外
	509	例外
	510	例外
	511	例外
	512	例外
	520	例外
	525	例外
	526	例外
	535	例外
	540	例外
	701	例外
	703	例外
	801	stderr と exit コード

動作	出力されるコード	エラーの出力先
RS-ActiveX 起動部品の場合： SetSpoolFileAttribute メソッド（属性値設定）	501	例外
RS-Java 起動部品の場合：setSpoolFileAttribute メソッド（属性値設定）	502	例外
RS-コマンド起動部品の場合：eurpmlsc コマンド のオプション /m setattr（属性値設定）	503	例外
	505	例外
	506	例外
	507	例外
	508	例外
	509	例外
	510	例外
	511	例外
	512	例外
	521	例外
	525	例外
	526	例外
	528	例外
	536	例外
	540	例外
	701	例外
	703	例外
	801	stderr と exit コード

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
RS-ActiveX 起動部品の場合：PrintSpoolReport メソッド (蓄積印刷) RS-Java 起動部品の場合：printSpoolReport メ ソッド (蓄積印刷) RS- コマンド起動部品の場合：eurpmlsc コマンド のオプション /m print (蓄積印刷)	501	例外
	502	例外
	503	例外
	504	例外
	505	例外
	506	例外
	507	例外
	508	例外
	509	例外
	510	例外
	511	例外
	512	例外
	519	例外
	525	例外
	526	例外
	529	例外
	534	例外
	538	例外
	540	例外
	701	例外
703	例外	
801	stderr と exit コード	

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
RS-ActiveX 起動部品の場合：GetSpoolFile メソッド (蓄積ファイル取得) RS-Java 起動部品の場合：getSpoolFile メソッド (蓄積ファイル取得) RS- コマンド起動部品の場合：eurpmlsc コマンドのオプション /m get (蓄積ファイル取得)	501	例外
	502	例外
	503	例外
	505	例外
	506	例外
	507	例外
	508	例外
	509	例外
	510	例外
	511	例外
	512	例外
	518	例外
	523	例外
	524	例外
	525	例外
	526	例外
	527	例外
	533	例外
	538	例外
	540	例外
541	例外	
701	例外	
703	例外	
801	stderr と exit コード	

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
RS・ActiveX 起動部品の場合：DeleteSpoolFile メソッド（蓄積ファイル削除 / 期限切れ蓄積ファイル一括削除）	501	例外
	502	例外
RS・Java 起動部品の場合：deleteSpoolFile メソッド（蓄積ファイル削除 / 期限切れ蓄積ファイル一括削除）	503	例外
	505	例外
RS・コマンド起動部品の場合：eurpmlsc コマンドのオプション /m del（蓄積ファイル削除 / 期限切れ蓄積ファイル一括削除）	506	例外
	507	例外
	508	例外
	509	例外
	510	例外
	511	例外
	512	例外
	522	例外
	525	例外
	526	例外
	537	例外
	540	例外
	701	例外
	703	例外
801	stderr と exit コード	

動作	出力されるコード	エラーの出力先
RS-ActiveX 起動部品の場合： GetPrinterClassList メソッド（プリンタクラス一覧取得） RS-Java 起動部品の場合：getPrinterClassList メソッド（プリンタクラス一覧取得） RS-コマンド起動部品の場合：eurpmlsc コマンドのオプション /m getprclass（プリンタクラス一覧取得）	501	例外
	502	例外
	503	例外
	505	例外
	506	例外
	507	例外
	508	例外
	509	例外
	510	例外
	511	例外
	512	例外
	515	例外
	525	例外
	526	例外
	540	例外
	701	例外
703	例外	
801	stderr と exit コード	

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
RS-ActiveX 起動部品の場合：GetPrinterList メソッド (プリンター一覧取得)	501	例外
RS-Java 起動部品の場合：getPrinterList メソッド (プリンター一覧取得)	502	例外
RS- コマンド起動部品の場合：eurpmlsc コマンドのオプション /m getpr (プリンター一覧取得)	503	例外
	505	例外
	506	例外
	507	例外
	508	例外
	509	例外
	510	例外
	511	例外
	512	例外
	516	例外
	525	例外
	526	例外
	540	例外
	701	例外
	703	例外
	801	stderr と exit コード

動作	出力されるコード	エラーの出力先
RS-ActiveX 起動部品の場合：GetTrayList メソッド (トレイ一覧取得) RS-Java 起動部品の場合：getTrayList メソッド (トレイ一覧取得) RS- コマンド起動部品の場合：eurpmlsc コマンドのオプション /m gettray (トレイ一覧取得)	501	例外
	502	例外
	503	例外
	505	例外
	506	例外
	507	例外
	508	例外
	509	例外
	510	例外
	511	例外
	512	例外
	517	例外
	525	例外
	526	例外
	540	例外
	701	例外
	703	例外
801	stderr と exit コード	
RS-ActiveX 起動部品の場合：Initialize メソッド (全プロパティクリア) RS-Java 起動部品の場合：initialize メソッド (全プロパティクリア)	508	例外
	509	例外

2. EUR Print Manager でのエラー発生条件

動作	出力されるコード	エラーの出力先
RS-Java 起動部品の場合：memgetSpoolFile メソッド (蓄積ファイルデータ取得)	501	例外
	502	例外
	503	例外
	505	例外
	506	例外
	507	例外
	508	例外
	509	例外
	510	例外
	511	例外
	512	例外
	523	例外
	524	例外
	525	例外
	526	例外
	527	例外
	531	例外
	538	例外
	540	例外
	701	例外
703	例外	
801	stderr と exit コード	

付録

付録 A このマニュアルの参考情報

付録 A このマニュアルの参考情報

このマニュアルを読むに当たっての参考情報を示します。

付録 A.1 関連マニュアル

このマニュアルの関連マニュアルを次に示します。必要に応じてお読みください。

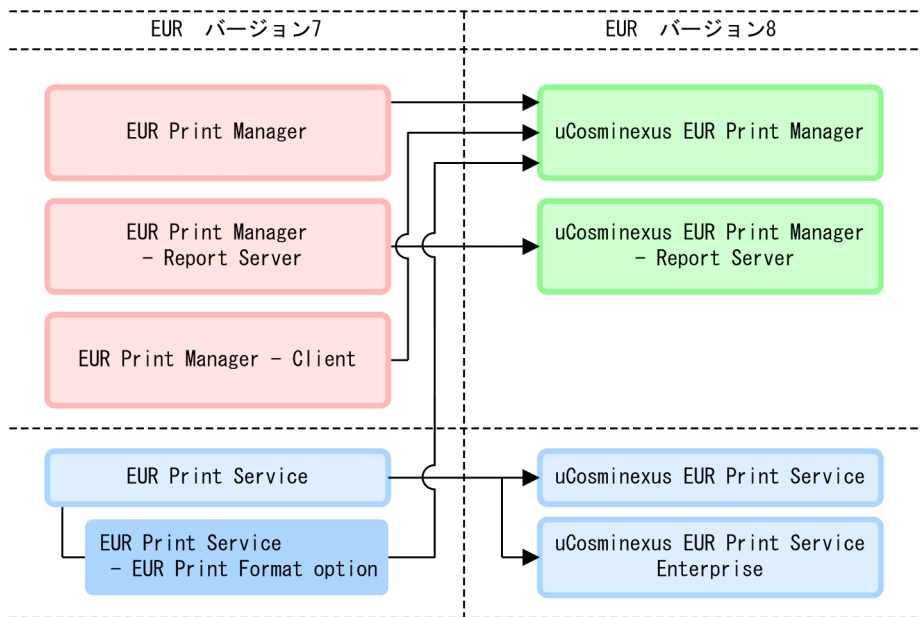
- uCosminexus EUR Print Manager 帳票出力 (3020-7-538)
- uCosminexus EUR 概説 (3020-7-531)
- はじめての帳票作成 (3020-7-532)
- uCosminexus EUR 帳票設計 (3020-7-533)
- uCosminexus EUR クライアント帳票出力 (3020-7-535)
- uCosminexus EUR サーバ帳票出力 (3020-7-536)
- uCosminexus EUR メッセージ (3020-7-537)
- COBOL85 ユーザーズガイド (3020-3-852)
- COBOL2002 ユーザーズガイド (3020-3-D42)
- COBOL85 使用の手引 (3000-3-354)
- COBOL2002 使用の手引 手引編 (3000-3-D42)
- COBOL2002 使用の手引 操作編 (3000-3-D43)
- COBOL2002 操作ガイド (3020-3-D41)

なお、このマニュアルでは、マニュアル名について次のように表記しています。

マニュアル名	表記
uCosminexus EUR Print Manager 帳票出力	EUR Print Manager 帳票出力
uCosminexus EUR 概説	EUR 概説
uCosminexus EUR 帳票設計	EUR 帳票設計
uCosminexus EUR クライアント帳票出力	EUR クライアント帳票出力
uCosminexus EUR サーバ帳票出力	EUR サーバ帳票出力

付録 A.2 EUR バージョン 8 での製品体系の変更

EUR バージョン 8 での製品体系の変更について、次の図に示します。



(凡例)

- : 製品のすべての機能を移行先の製品に引き継ぎます。
- 枠なし : □ 枠ありで示す製品の付加製品であることを示します。

付録 A.3 EUR バージョン 8 でのマニュアル体系の変更

EUR バージョン 8 では、マニュアル体系を変更しました。体系変更後の各マニュアルの記載内容を次の表に示しますので、利用目的に応じてご利用ください。

マニュアル名		記載内容の概略
バージョン 7	バージョン 8	
EUR Print Manager 帳票出力	EUR Print Manager 帳票出力	EUR Print Manager を使用した帳票出力について説明しています。
	EUR Print Manager メッセージ	EUR Print Manager のメッセージについて説明しています。

付録 A.4 このマニュアルでの表記

このマニュアルでの表記を次に示します。

(1) 製品名の表記

このマニュアルでは、uCosminexus EUR の各製品について、次のように表記しています。

製品名称	表記
uCosminexus EUR Print Manager	EUR Print Manager
uCosminexus EUR Print Manager - Report Server	EUR Print Manager - Report Server
uCosminexus EUR Print Manager - Client	EUR Print Manager - Client
uCosminexus EUR Designer	EUR Designer
uCosminexus EUR Developer	EUR Developer
uCosminexus EUR Viewer	EUR Viewer
uCosminexus EUR Print Service	EUR Print Service
uCosminexus EUR Print Service Enterprise	
uCosminexus EUR Print Service - Cipher option	EUR Print Service - Cipher option

なお、uCosminexus EUR Print Service と uCosminexus EUR Print Service Enterprise を区別するときは、uCosminexus EUR Print Service Enterprise を EUR Print Service Enterprise と表記することがあります。

また、このマニュアルでは、uCosminexus EUR 以外の製品名称について、次のように表記しています。

製品名称	表記	
Adobe(R) Reader(R)	Adobe Reader	
AIX 5L V5.3	AIX	UNIX
AIX V6.1		
AIX V7.1		
HP-UX 11i V2(IPF)	HP-UX	
HP-UX 11i V3(IPF)		
JP1/Network Printing System/Distributor 07-00以降 JP1/Network Printing System/Distributor 06-51-/A以降	JP1	
Red Hat Enterprise Linux AS 4	Linux AS 4	Linux
Red Hat Enterprise Linux ES 4	Linux ES 4	
Red Hat Enterprise Linux 5	Linux 5	
Red Hat Enterprise Linux 5 Advanced Platform		

(2) Windows 以外のディレクトリの表記

このマニュアルでは、適用 OS で共通する操作の場合、「フォルダ」と表記しています。UNIX または Linux 環境で操作する場合は、「フォルダ」を「ディレクトリ」に置き換えてお読みください。

付録 A.5 このマニュアルで使用する略語

このマニュアルで使用する英略語の正式名称を次に示します。

英略語	正式名称
COBOL	Common Business Oriented Language
EPF	EUR Print Format report
EUR	End-User Reporting
HTTP	Hyper Text Transfer Protocol
ID	Identifier
IP	Internet Protocol
IPF	Itanium(R) Processor Family
JDK	Java™ Development Kit
JIS	Japanese Industrial Standards
OS	Operating System
PC	Personal Computer
PDF	Portable Document Format
URL	Uniform Resource Locator
Web	WWW (World Wide Web)

注

PDF とは、特定のプラットフォームに依存しないで文書を表示するために Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) によって開発されたドキュメントフォーマットです。

付録 A.6 適用 OS の違いによる機能相違点の表記

このマニュアルでは、適用 OS によって機能差がある場合、次に示す表記を使用して、それぞれの説明に OS 名を明記しています。

表 記	意 味
Windows 環境の場合	Windows Server 2003, Windows Server 2008, Windows XP, Windows Vista, および Windows 7 に該当します。
UNIX 環境の場合	AIX 5L V5.3, AIX V6.1, AIX V7.1, HP-UX 11i V2(IPF), および HP-UX 11i V3(IPF) に該当します。ただし、機能差がある場合は、「AIX 環境の場合」、または「HP-UX 環境の場合」と表記します。
Linux 環境の場合	Red Hat Enterprise Linux AS 4, Red Hat Enterprise Linux ES 4, Red Hat Enterprise Linux 5, および Red Hat Enterprise Linux 5 Advanced Platform に該当します。

付録 A.7 KB (キロバイト) などの単位表記について

1KB (キロバイト), 1MB (メガバイト), 1GB (ギガバイト), 1TB (テラバイト) はそれぞれ $1,024$ バイト, $1,024^2$ バイト, $1,024^3$ バイト, $1,024^4$ バイトです。